国立国会図書館
「日本十進分類法（NDC）新訂10版」
分類基準

令和8年11月

国立国会図書館収集書誌部

本基準は、『日本十進分類法新訂 10 版』（日本図書館協会刊）（以下、NDC10 版という。）を国立国会図書館（以下、当館という。）で適用するに当たっての指針と分類表の解釈を示すものである。

本基準の記載内容は、令和 8 年 11 月現在のものである。

適用に当たって

別法は、原則として不採用とする（例外は各項目に記載する。）。

二者択一項目は、原則として不採用とする（例外は各項目に記載する。）。

固有補助表は、原則として使用する（例外は各項目に記載する。）。

当館独自の分類項目として、新設した項目がある。

目次

本基準の凡例 1
本表・補助表編 2
　総記 2
　哲学 8
　歴史 11
　社会科学 21
　自然科学 50
　技術 63
　産業 80
　芸術 91
　言語 103
　文学 105
　一般補助表 110
　　凡例 110
　　Ⅰ　形式区分 111
相関索引・使用法編 116
　使用法 116

本基準の凡例

・　各項目には、分類基準に関連する分類記号、分類項目名、注記などを、NDC10 版細目表に倣って太字で記載し、下段に分類基準を記載する。項目の区切りとして空行を置く。

（例）

分類記号　分類項目名

＊注記

分類基準

・　分類基準の表記法は、NDC10 版に準じる。

・　補助表の記号の付記などで構築された、細目表に存在しない分類記号の項目名も記載する。

（例）

503.5　工学名簿・要覧

・　細目表の複数の分類項目について一つの規定で定めるときは、原則として、対象の始めと終わりの分類記号をスラッシュでつないで表記し、コンマを用いて項目名を列記する。

（例）

498.7／.8　小児衛生．母子衛生，労働衛生．産業衛生

・　当館で独自に新設した分類項目は、その旨を明記する。

（例）

210.0254　発掘調査報告書

上記の項を新設する

・　別法を採用する場合は、各項目で明記する。

・　二者択一項目を採用する場合は、各項目で明記する。

・　固有補助表を使用しない場合は、個別に明記する。

本表・補助表編

総記

002.7　研究法．調査法

情報活動の一環としての問題解決は，ここに収める；心理学的観点から扱ったものは，141.5 に収める；社会科学の観点から扱ったものは，301 に収める

007　情報学．情報科学

＊情報通信産業および経営・事業に関するものは，ここに収める

特定主題の情報通信産業は，各主題の下に収める
特定の経済活動を電子化したものは，各主題の下に収める

007.3　情報と社会：情報政策，情報倫理

＊社会情報学，クラウドコンピューティング＜一般＞，ユビキタスコンピューティング＜一般＞，情報法＜一般＞は，ここに収める

クラウドコンピューティング・ユビキタスコンピューティングの環境を活用したプログラミングは，007.64 に収める；クラウドコンピューティング＜一般＞・ユビキタスコンピューティング＜一般＞の構築技術は，547.48 の下に収める；観点が明確でないものは，007.3 の下に収める

007.35　情報産業．情報サービス

個々の企業史・誌も，ここに収める；特定主題の情報サービス業は，各主題の下に収める
情報通信産業は，ここに収める
情報ネットワーク論のうち，特に経済的・経営的観点から扱ったものは，ここに収める
電気通信産業か情報通信産業か観点が明確でないものは，ここまたは 007.353 に収める
付加価値通信網［VAN］は，ここに収める

007.353　ソーシャルメディア：電子掲示板，ブログ，ウィキ，ソーシャルネットワーキングサービス［SNS］

ソーシャルメディア論は，ここに収める；ソーシャルメディアのプログラミングは，007.64 ではなく，ここに収める；工学的観点からソーシャルメディアを扱ったものは，547.48 の下に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

007.37　情報セキュリティ

ここには，情報ネットワークセキュリティ＜一般＞に関するものを収める

暗号化ソフト＜一般＞は，ここに収め，特定主題の暗号化ソフトは，各主題の下に収める

007.375　不正操作：コンピュータウイルス，ハッキング，クラッキング，マルウェア，スパイウェア

ここには，不正操作およびその対処法について扱ったものを収める

007.6　データ処理．情報処理

音声処理＜一般＞および情報学の観点から扱ったものは，ここに収める

アナログ・デジタルを包括した音声合成，およびアナログによる音声合成は，501.24 に収める

アナログ音声のデジタル化のうち，解析処理に特化したものは，ここに収め，ハードウェアを含むものは，547.3 に収める

007.609　データ管理：データセキュリティ，データマイニング

データベースのデータ保全について扱ったものは，ここに収める

007.61　システム分析．システム設計．システム開発

システム開発＜一般＞，システム工学＜一般＞は，ここに収める

コンピュータシステム＜一般＞，ソフトウェア＜一般＞の分析・設計・開発に関する理論は，ここに収め，実践的内容のものは，007.63 に収める；各種のコンピュータシステム，ソフトウェアは，007.63 の下に収め，さらに用途が明確なものは，その用途の下に収める

007.63　コンピュータシステム．ソフトウェア．ミドルウェア．アプリケーション

コンピュータシステム＜一般＞，ソフトウェア＜一般＞の分析・設計・開発に関する理論は，007.61 に収め，実践的内容のものは，ここに収める；各種のコンピュータシステム，ソフトウェアは，ここに収め，さらに用途が明確なものは，その用途の下に収める

コンピュータシステム，ソフトウェアのプログラミングは，007.64 に収める；ただし，007.632／.639 に属するソフトウェアのプログラミングは，007.632／.639 に収め，その他の用途のものは，その用途の下に収める

波形編集ソフトウェア＜一般＞，音声合成ソフトウェア＜一般＞は，ここに収め，音楽制作を目的とするものは，763.93 に収める

007.637　画像処理：図形処理，画像認識

＊写真処理のためのソフトウェアは，ここに収める

＊デジタル写真処理→744

写真処理ソフトウェアは，ここに収め，デジタル写真の補正技術論などは，744 に収める
動画編集処理ソフトは，746.7 に収める

007.64　コンピュータプログラミング

コンピュータシステム，ソフトウェアのプログラミングは，ここに収める；ただし，007.632／.639 に属するソフトウェアのプログラミングは，007.632／.639 に収め，その他の用途のものは，その用途の下に収める
スクリプト言語を用いたホームページ作成は，ここに収める；ホームページ作成のためのプログラミング＜一般＞は，007.645 に収める
クラウドコンピューティング＜一般＞・ユビキタスコンピューティング＜一般＞は，007.3 に収める；クラウドコンピューティング・ユビキタスコンピューティングの環境を活用したプログラミングは，ここに収める；クラウドコンピューティング＜一般＞・ユビキタスコンピューティング＜一般＞の構築技術は，547.48 の下に収める；観点が明確でないものは，007.3 の下に収める
ソーシャルメディアのプログラミングは，ここではなく，007.353 に収める

007.642　画像描画：コンピュータグラフィックス，アニメーション

コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，漫画・イラストレーションに関するもの以外は，727 に収める；漫画作品は，726.1 に収め，漫画技法は，726.107 に収め，イラストレーション作品は，726.5 に収め，イラストレーション技法は，726.507 に収める；ただし，芸術的要素をもたないコンピュータ技法に限定されるもののうち，漫画・イラストレーション技法以外は，ここに収める

＊図形処理ソフトウェアのプログラミング＜一般＞は，ここに収める

コンピュータグラフィックス・アニメーションの描画について，コンピュータ技法および情報処理的観点から扱ったものは，ここに収め，コンピュータグラフィックス・アニメーションによる作品およびコンピュータグラフィックス・アニメーションを芸術的観点から扱ったものは，727 または 778.77 に収める
画像の処理・補正に関するものは，007.637 に収める；観点が明確でないものは，007.642 に収める

007.645　マークアップ言語．ウェブサービス記述言語［WSDL］

＊ホームページ作成ソフトウェアは，ここに収める

＊スクリプト言語→007.64

ホームページ作成のためのプログラミング＜一般＞は，ここに収める；スクリプト言語を用いたホームページ作成は，007.64 に収める

010　図書館．図書館情報学

ここには，図書館論＜一般＞を収め，思想・哲学・倫理的観点に限定されたものは，010.1 に収める

010.1　図書館論．図書館の自由

ここには，思想・哲学・倫理的観点に限定されたものを収める

010.7　研究法．指導法．図書館学教育．職員の養成

ここには,司書教育＜一般＞および現職の司書研修を収め,司書養成に関するものは,010.77 に収める

010.77　司書課程．司書講習・研修

ここには，司書教育のうち司書養成に関するものを収め，現職の司書研修は，010.7 に収める

014.2　受入と払出：購入，寄贈，登録，蔵書印，除籍，廃棄

上記の項に,「納本制度→023.9」の注参照を追加する

014.71　文書．記録．書写資料．貴重書

図書館における公文書の収集・組織・保存は，ここに収める；公文書＜一般＞の収集・組織化・保存は，018.094 に収める

015.6　読書会．読書運動

読書会の企画・運営・活動などの記録は，ここに収める；読書会の感想文集や読書記録，日誌そのものは，019.25 に収める

016　各種の図書館

サービス対象が明らかなものは,運営主体にかかわらず,各サービス対象に収める;ただし,議会図書館のうち，国立図書館の機能をもつものは，016.1 に収める

016.1　国立図書館

議会図書館のうち，国立図書館の機能をもつものは，ここに収める

018.09　文書館．史料館

＊文書館学，文書管理論，記録管理論は，ここに収める

上記のうち，文書管理論，記録管理論は，018.094 に収める

018.094　資料の収集・組織化・保存

ここには，公文書＜一般＞の収集・組織化・保存を収める；図書館における公文書の収集・組織・保存は，014.71 に収める

文書館，史料館における文書管理論・記録管理論は，ここに収める

019.25　読書感想文．読書記録

＊図書館や読書サークルなどが主催する読書会やコンクールでの感想文集や読書記録・日誌そのものは，ここに収める

読書会の企画・運営・活動などの記録は，015.6 に収める

021.4　編集．編纂

編集者＜一般＞の列伝は，ここに収める；雑誌＜一般＞の編集者の列伝は，050／058 に収める;新聞＜一般＞の編集者の列伝およびジャーナリスト＜一般＞の列伝は,070 に収める;特定主題に関する出版物の編集者の列伝は，各主題の下に収める

021.43　編集者

編集者＜一般＞の列伝は，ここではなく，021.4 に収める

023.9　納本制

図書館における納本制度は，ここに収める

025　一般書誌．全国書誌

近世以前に出版された刊本の出版目録は，026.3 に収める

025.8　地方書誌．郷土資料目録

ここには，一地域に関する書誌で，特定の主題を持たないものを収める；地方史・誌の資料目録は，210／270 または 290 の下に収める

一地域で出版された資料の書誌は，025.1／.7 に収める

026.3　刊本：古刊本，インキュナブラ

＊近世以前に刊行された出版目録は，ここに収める；ただし，特定主題に関する刊本目録は，各主題の下に収める

近世以前に出版された刊本の目録は，ここに収める;ただし，特定主題に関する刊本目録は，各主題の下に収める

027.33　階層別著述目録．集団別著述目録

＊学校出身者，女流，皇室などの目録を収める；ただし，大学の卒業論文目録は，377.2 に収める

学校出身者（複数）による著作目録は，ここに収める；ただし，個々の大学の卒業論文目録は，377.28 に，学位論文目録は，377.5 に収める

027.38　個人著述目録．個人著作年譜

＊289 に分類される個人の著述目録・著作年譜は，ここに収める

289 に分類される個人による特定主題に関する著述目録・著作年譜は，各主題の下に収める
特定主題の下に分類される人の著述目録・著作年譜は，各主題の下に収める

027.9　非図書資料目録

視聴覚障害者用の録音資料目録は，027.95 に収める；それ以外の録音資料目録は，ここに収める

027.92　点字図書目録．録音資料目録

大活字図書目録は，ここに収める

027.95　録音資料目録

視聴覚障害者用の録音資料目録は，ここに収める；それ以外の録音資料目録は，027.9 に収める

039　用語索引

新聞・雑誌記事索引は，027.5 に収める

049　雑著

＊原著の言語によって言語区分してもよい

上記の項は，言語区分して用いる
随筆，エッセイは，9□4 に収める；ただし，非文学者（文学研究者を含む）の特定主題のある随筆，エッセイは，各主題の雑著に収める

050　逐次刊行物

＊雑誌編集＜一般＞→021.4；新聞→070

上記の注記の「雑誌編集＜一般＞」の範囲は，一般的な編集（技術・論）を指すと解釈し，雑誌＜一般＞の編集者の列伝は，050/058 に収める

065　親睦団体．その他の団体

ここには，県人会・郷友会・戦友会などの親睦団体・各種の団体の団体史や名簿などを収め，団体自体を研究対象とするものは，361.65 に収める

069.6　一般博物館

＊地理区分

国立博物館の地理区分は，国レベルまでにとどめる

069.9　博物館収集品目録・図録

特定主題の収蔵品目録・図録は，各主題の下に収める

070　ジャーナリズム．新聞

マスコミュニケーション＜一般＞，マスメディア＜一般＞は，ここに収める；社会心理学の観点から扱ったものは，361.453 に収める

新聞＜一般＞の編集者の列伝およびジャーナリスト＜一般＞の列伝は，ここに収める；編集者＜一般＞の列伝は，021.4 に収める

070.16　ジャーナリスト．新聞記者．記者と取材倫理

新聞＜一般＞の編集者の列伝およびジャーナリスト＜一般＞の列伝は，ここではなく，070 に収める

哲学

121.53　日本の儒学

ここには，儒者＜一般＞および 121.54／.58 に収められない儒者を収める；国学・儒学・心学以外の近世日本の思想家および吉田松陰は，121.59 に収める

121.59　その他の思想家

ここには，国学・儒学・心学以外の近世日本の思想家および吉田松陰を収める；儒者＜一般＞および 121.54／.58 に収められない儒者は，121.53 に収める

139.4　アフリカ諸国の哲学

ファノンの個々の著作のうち，111／118 に収まらないものは，各主題の下に収める

140.2　心理学通史

ここには，学派，対象を限定しない心理学の歴史を収める

141.5　思考．想像．創造性

心理学的観点からの問題解決は，ここに収める；情報活動の一環としてのものは，002.7 に収める；社会科学の観点から扱ったものは，301 に収める

146.8　カウンセリング．精神療法［心理療法］

精神療法＜一般＞は，ここに収める；精神療法のうち 146.812／.816 に収められないものは，146.811 に収める

146.811　精神療法：ゲシュタルト療法，行動療法，交流分析，認知療法

精神療法のうち.812／.816 に収められないものは，ここに収める

159.8／.89　金言．格言．箴言，ビジネス・経営に関する金言・格言，中国の金言・格言

格言については，古典・現代，有名人・一般人を問わず，ここに収める；ただし，文学者のものは，9□7 に収める

166／199　各宗教

(1) 宗教家の個人伝記および思想，著作集，全集，法話・説教集などは，すべて宗教家の帰依する各宗派・教派の下に収める

(2) 一宗派・教派の教義，史伝，宗典，法話，語録，説教集，社寺，教会，法会，儀式，布教・伝道などは，各々の宗派・教派の下に収めるが，不明な場合は，一般に収める

(3) 宗教家の全集は，その人の属する宗派の下に収めるが，現代人のもので，内容がその宗派に限らない一般的なものは，各宗派ではなく，各宗教の下に収める

(4) 改宗した寺社および改宗者の伝記は，改宗した最後の宗派に収める

(5) 教典に関係ある地域の紀行は，地誌に収める；ただし，教典に現れた地名の研究は，地誌ではなく教典の下に収める

(6) 176，186，196 については，信仰上の対象として取り扱われたものを収め，その鑑賞・芸術的観点は美術に収める

167.6　勤行：告白，祈祷，喜捨，断食，巡礼，戒律

イスラムにおける宗教的な機関・場所を巡る旅のうち，その教派に属する人物の宗教心によって行われているものは，ここに収める

169　その他の宗教．新興宗教

各宗教の宗派は『宗教年鑑』（文化庁編）に拠って判断する；『宗教年鑑』にない新興宗教については，各宗教で共通する経典（聖典）に基づくもの（法華経，聖書など），または特定の宗派から分派したことが明らかなものは，各宗派の下に収める；独自の経典（聖典）に基づき，独自の理論を展開した宗派は，ここに収める

170.6　神道団体

神社本庁は，ここに収める；神社本庁に所属する神社の神社誌は，175.9 に，神官の列伝は，172.8 に収め，個人伝は，172 に収める

172　神祇・神道史

＊宮司など神職の列伝は 172.8 に，個人の伝記は各教派の下に収める

神社本庁に属する神社および単立神社の神官の個人伝は，ここに収め，列伝は，172.8 に収める；個々の教派に属する神官の伝記は，178 の下に収める；所属が不明のものは，ここに収める

175.9　神社誌．神社縁起

＊ここには，個々の神社誌を収める

単立神社誌は，ここに収め，個々の教派に属する神社は，178 の下に収める；所属が不明のものは，ここに収める

各地方における神社全般を扱ったものも，ここに収める

神社本庁に所属する神社の神社誌は，ここに収める

178　各教派．教派神道

＊各教派とも，次のように細分することができる

各教派は『宗教年鑑』（文化庁編）に基づく

その他各派（178.9）にも，付加する

178.9　その他各派

神社本庁は，170.6 に収める

182.88　名僧伝

宗派別でない僧侶の列伝・叢伝は，一国の僧侶に関するものも，複数の国の僧侶に関するものも，ここに収める

186.9　巡礼

仏教における宗教的な機関・場所を巡る旅のうち，その宗派に属する人物の宗教心によって

行われているものは，ここに収める

188　各宗

＊各宗とも，次のように細分することができる

各宗派は『宗教年鑑』（文化庁編）に基づく
複数の宗派で分類記号を共有している宗派にも，付加する
その他の宗派（188.99）にも，付加する

【仏教各宗派の共通細区分表】

－1　教義．宗学

原則として，宗祖が一つの宗教・宗派の根本教義，信条などを述べた典籍には，－3 を使用する；それ以外の典籍には，この記号を使用する

－3　宗典

原則として，宗祖が一つの宗教・宗派の根本教義，信条などを述べた典籍には，この記号を使用する；それ以外の典籍には，－1 を使用する

188.9　日蓮宗

日蓮宗派のうち創価学会，中山妙宗，立正佼成会以外の日蓮宗各派は，ここに収める

196.8　信心行．禁欲苦行．巡礼

キリスト教における宗教的な機関・場所を巡る旅のうち，その教派に属する人物の宗教心によって行われているものは，ここに収める

198　各教派．教会史

＊各教派とも，次のように細分することができる

各教派は『宗教年鑑』（文化庁編）に基づく
複数の教派で分類記号を共有している教派にも，付加する
その他（198.99）にも，付加する

歴史

200　歴史

(1) 二つの時代にわたるものは，特に後の時代に重点が置かれていなければ，前の時代へ，

三時代以上にわたるものは，原則としてそれらを含む時代の下に収める
（2）歴史には一般史のほか，文化史，文明史，民族史，庶民史（町人史，農民史），一般政治史，一般社会史，災異史，事件史，戦争史，交渉史などを収め，各主題の歴史（特殊史）は，その主題の下に収める；特殊史であっても，歴史学固有の主題は，歴史の下に収めることができる
（3）一地方に生じた事件でも各国・各地域の歴史に関わる事件である場合は，各国・各地域の時代史の下に収める
（4）戦争史（その外交史も含めて）
日本と外国との戦争は，原則として日本史の下に収め，日本が当事国でない戦争は，被侵略国ないし敗戦国の歴史の下に収める；戦争の戦術・戦略的な記述が主たるものは軍事の下に，また従軍記あるいは戦争に伴う種々の記録もの・ルポルタージュは 9□6 に収める
（5）歴史と地誌の両面について書かれているものは，タイトルのつけ方に従う；タイトルに「史」ではなく「誌」「志」などを使用したものは，地誌の下に収める；タイトルから判断しがたいものは，特に地誌に重点が置かれていない限り歴史の下に収める；判断が困難なものは，構成が編年体であるものは歴史，事項別のものは地誌の下に収める；歴史紀行は，歴史記述に重点が置かれていない限り，紀行・案内の下に収める
（6）国を特定しがたい民族の歴史は，その民族が主に居住していた地域の歴史の下に収める
（7）一国の内乱・革命は，その国の歴史の下に収める；革命に先立つ時期の事件は，その事件が発生した時代の下に収める；ただし，著者の意図が革命およびその原因にある場合は，革命の下に収める

201.16　史学方法論

地域研究論＜一般＞は，ここに収め，各国・各地域に関する地域研究は，210／270 に収める；地域研究のうち特定主題を扱ったものは，各主題の下に収める

202.3　年代学．紀年法

国号は，ここに収める
各国の年代学・紀年法は，各国史の下に収める

209　世界史．文化史

ここには，地域も時代も限定せず世界の歴史を扱ったものを収める；ただし，これらのうち形式区分－01／－08 に該当するものは，201／208 に収める

210／270　各国・各地域の歴史

資料が扱う主題が各国の地方史に当たり，かつ，該当する地方区分がない場合には，その国

の歴史と同様に扱う
各国・各地域の歴史（210／270）においては，歴史学の意味で形式区分－01 およびその下位区分を使用する

210　日本史
時代を限定せず日本の歴史を扱ったものは，ここではなく，210.1 に収める

210.025　考古学
＊特定の地域全般に関するものおよび個々の遺跡・遺物に関するものは，211／219 に収める；ただし，個々の遺跡・遺物に関するものでも一国の歴史に関係ある遺跡・遺物は，日本史の特定の時代に収める
上記の注記の「一国の歴史に関係ある遺跡・遺物」とは，日本国の中央政府がそこで統治を行ったことが明らかであるものと解釈する
その他，全国史的観点が特に強ければ，日本史の特定の時代に収めることができる

210.0254　発掘調査報告書
上記の項を新設する；地域・時代にかかわらず，発掘調査報告書は，すべてここに収める

210.027　古銭学
日本史の各時代の古銭に関するものも，ここに収める；近代以後の貨幣は 337 に収める
日本の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める
経済学の観点から扱われた日本の古銭は，337.21 の下に収める

210.028　金石学：金石文，金石誌
日本の特定地域・時代における金石文，金石誌は，各地域・時代の下に収める
伝記資料に相当するものは，伝記に収める

210.029　古文書学．花押
日本の古文書論＜一般＞は，ここに収め，特定地域・時代における古文書論は，各地方史・時代の下に収める；ただし，日本の特定地域・時代の古文書であっても，一般的な古文書読解法について扱っているものは，ここに収める；地域・時代が特定できない古文書・史料そのものは，210.088 に収め，日本の各地域・時代における古文書・史料そのものは，各地域・時代の下に収める

210.088　史料．日記．古文書
ここには，日本の地域・時代が特定できない古文書・史料そのものを収める；日本の各地域・

時代における古文書・史料そのものは，各地域・時代の下に収める
特定史料の翻訳，評釈，校注，批評，研究，解説，辞典，索引などは，史料そのものの分類項目に収める
史料目録には，形式区分－031 を使用する

210.1　通史

時代を限定せず日本の歴史を扱ったものは，210 ではなく，ここに収める；原始時代・古代・中世・近世・近代のうち三時代以上にわたる歴史を扱ったものも，原則としてここに収める；時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める；ただし，これらのうち形式区分－01／－08 に該当するものは，210.01／.08 に収める

210.12　文化史

時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める

210.17　災異史

ここには，日本の災害を政治的・社会的観点から分析したもののうち，時代を限定しない災異史および近世以前の災異史全般，または近世以前のうち三時代以上にわたるものを収める；日本の近世以前の各時代における災異史は，特定の時代の下に収める；近代以後のみを通史的に扱ったものは，特に歴史学的観点が強いものを除き，369.3 の下に収める
時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める

210.18　対外交渉史

＊相手国による地理区分

日本の近世以前の対外交渉史全般，または近世以前のうち三時代以上にわたるものは，ここに収める；近世以前の各時代における対外交渉史は各時代に，近代以後の対外交渉史は 319 に収める；近世・近代を含む対外交渉史全般を扱ったものは，現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容であれば 319 に，このような観点がなければここに収める
時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める

210.19　戦争史

時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める

210.3　古代　4 世紀―1185

日本の超古代史は，先史時代のものも，ここに収める

210.75　太平洋戦争　1941―1945

日本国内（外地を除く）各地における太平洋戦争に関するものは，ここに収める；ただし，日本各地の戦争遺跡に関するものは，211／219 に収める

213.61　区部

地方史として江戸を扱ったものは，ここに収める

219.9　沖縄県［琉球国］

＊次のように細分することができる

上記の注記を採用し，時代区分する

221　朝鮮

時代を限定せず朝鮮の歴史を扱ったものは，ここではなく，221.01 に収める

221.002　歴史補助学

（1）年代学．紀年法

朝鮮史における年号・国号は，ここに収める

（2）古銭学

朝鮮史の各時代の古銭に関するものも，ここに収める；近代以後の貨幣は 337 に収める

朝鮮の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

経済学の観点から扱われた朝鮮の古銭は，337.221 の下に収める

（3）金石学

朝鮮の特定地域・時代における金石文，金石誌は，各地域・時代の下に収める；ただし，朝鮮全体の歴史に関係ある金石文は，朝鮮史の特定の時代に収める

（4）古文書学

朝鮮の古文書論＜一般＞は，ここに収め，特定地域・時代における古文書論は，各地方史・時代に収める；ただし，朝鮮の特定地域・時代の古文書であっても，一般的な古文書読解法について扱っているものは，ここに収める；地域・時代が特定できない古文書・史料そのものは，221.0088 に収め，朝鮮の各地域・時代における古文書・史料そのものは，各地域・時代の下に収める

221.0025　考古学

朝鮮の特定の地域全般に関するものおよび個々の遺跡・遺物に関するものは，221.1／.9 に収める；ただし，個々の遺跡・遺物に関するものでも朝鮮全体の歴史に関係ある遺跡・遺物は，朝鮮史の特定の時代に収める

221.01　通史：興亡史，文化史，民族史，災異史，対外交渉史

(1) 通史
時代を限定せず朝鮮の歴史を扱ったものは，221 ではなく，ここに収める；原始時代・古代およびそれと同位の時代区分のうち三時代以上にわたる歴史を扱ったものも，原則としてここに収める；時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める；ただし，これらのうち形式区分－01／－08 に該当するものは，221.001／.008 に収める
(2) 対外交渉史
朝鮮の近代より前の対外交渉史全般，または原始時代・古代・高麗時代・李朝時代のうち三時代以上にわたるものは，ここに収める；近代より前の各時代における対外交渉史は各時代に，近代以後の対外交渉史は 319 に収める；近代の前から近代にわたる対外交渉史全般を扱ったものは，現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容であれば 319 に，このような観点がなければここに収める
李朝時代（221.05），日本統治時代（221.06），独立以後（221.07）の三時代にわたる朝鮮の近代史は，ここではなく，重点が置かれている時代，または最も前の時代の下に収める

221.05／.07　朝鮮の近代史
李朝時代（221.05），日本統治時代（221.06），独立以後（221.07）の三時代にわたる朝鮮の近代史は，通史（221.01）ではなく，重点が置かれている時代，または最も前の時代の下に収める

222　中国
時代を限定せず中国の歴史を扱ったものは，ここではなく，222.01 に収める

222.002　歴史補助学
(1) 年代学．紀年法
中国史における年号・国号は，ここに収める
(2) 古銭学
中国史の各時代の古銭に関するものも，ここに収める；近代以後の貨幣は 337 に収める
中国の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める
経済学の観点から扱われた中国の古銭は，337.222 の下に収める
(3) 金石学
中国の特定地域・時代における金石文，金石誌は，各地域・時代に収める
(4) 古文書学
中国の古文書論＜一般＞は，ここに収め，特定地域・時代における古文書論は，各地方史・時代に収める；ただし，中国の特定地域・時代の古文書であっても，一般的な古文書読解法について扱っているものは，ここに収める；地域・時代が特定できない古文書・史料そのものは，222.0088 に収め，中国の各地域・時代における古文書・史料そのものは，各地域・時

代の下に収める

222.0025　考古学

中国の特定の地域全般に関するものおよび個々の遺跡・遺物に関するものは，222.1／.9 に収める；ただし，個々の遺跡・遺物に関するものでも一国の歴史に関係ある遺跡・遺物は，中国史の特定の時代に収める

222.01　通史：興亡史，文化史，民族史，災異史，対外交渉史

（1）通史

時代を限定せず中国の歴史を扱ったものは，222 ではなく，ここに収める；原始時代・古代およびそれと同位の時代区分のうち三時代以上にわたる歴史を扱ったものも，原則としてここに収める；時間軸に沿った構成（いわゆる通史）でないものも，ここに収める；ただし，これらのうち形式区分－01／－08 に該当するものは，222.001／.008 に収める

（2）対外交渉史

中国の近代より前の対外交渉史全般，または原始時代，古代，秦漢・魏晋南北朝・隋唐時代，五代・宋元明時代，清時代のうち三時代以上にわたるものは，ここに収める；近代より前の各時代における対外交渉史は各時代に，近代以後の対外交渉史は 319 に収める；近代の前から近代にわたる対外交渉史全般を扱ったものは，現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容であれば 319 に，そのような観点がなければここに収める

清時代末期（222.064／.068），中華民国時代（222.07），中華人民共和国時代（222.077）の三時代にわたる中国の近代史は，ここではなく，重点が置かれている時代，または最も前の時代の下に収める

222.064／.077　中国の近代史

清時代末期（222.064／.068），中華民国時代（222.07），中華人民共和国時代（222.077）の三時代にわたる中国の近代史は，通史（222.01）ではなく，重点が置かれている時代，または最も前の時代の下に収める

280　伝記

＊地理区分

＊ここには，多数人（3 人以上）の伝記（列伝，叢伝），および日記，書簡，語録，逸話，追悼録，伝記書誌，年譜など伝記資料一切を収める；ただし，特定主題に関する列伝は，その主題の下に収める

＊個人伝記→289

【列伝】

（1）特定の時代の人物の列伝は，ここに収める

(2) 個々の戦争における戦没者・従軍者の列伝は，個々の戦争の下に収める；ただし，明治・大正・昭和にわたる戦没者・従軍者の列伝は，281 に収める；軍人の列伝は，392.8 に収める

(3) 特定の地域の関係者としてまとめられた列伝は，その地域の列伝として扱う；他国に居住する一民族に関するものは，母国ではなく居住している国または地域の下に収める

【列伝と個人伝記】

一人の中心人物をめぐる列伝は，その中心人物の個人伝記として分類する

280.2　墓誌．墓銘

各国・各地域における墓誌・墓銘は，281／287 に収める；280.2 と 281.02 以外の箇所で－02 は付加しない

280.38　肖像集

281／287 で，形式区分－038 を肖像集の意味で使用する；諸表・図鑑・地図・物品目録（形式区分－038）の意味では使用しない；特定主題の肖像集は各主題に収め，－028 を付加する

281　日本

明治・大正・昭和にわたる戦没者・従軍者の列伝は，ここに収める；個々の戦争における戦没者・従軍者の列伝は，個々の戦争の下に収める；軍人の列伝は，392.8 に収める

288.4　皇室

＊日本の皇室の列伝はここに収め，個人伝記は.41／.44 に収める

天皇の列伝は 288.41，日本の皇族の列伝は 288.44 に収める；統治者としての天皇の公的な日記・記録は，日本の歴史または政治史の下に収める

＊外国の皇室・王室の列伝は.49 に収め，個人伝記は 289 に収める

外国の皇族の列伝は 288.44 に収める；統治者としての皇帝・国王の公的な日記・記録は，その国の歴史または政治史の下に収める

288.41　天皇

天皇の列伝は，ここに収める；統治者としての天皇の公的な日記・記録は，日本の歴史または政治史の下に収める

288.44　皇族．皇族譜

日本および外国の皇族の列伝は，ここに収める

288.48　行幸啓

特定の行幸啓（植樹祭，国民体育大会など）であっても，ここに収める

289　個人伝記

＊ここには，個人（2 人をも含む）の伝記および伝記資料一切を収める；ただし，哲学者，宗教家，芸術家，スポーツ選手［スポーツマン］，諸芸に携わる者および文学者（文学研究者を除く）の伝記は，その思想，作品，技能などと不可分の関係にあるので，その主題の下に収める

(1) 芸術家とは 700／770 にわたる芸術活動を行う者，建築家（521／523），および服飾デザイナー（593.3）を指すと解釈する

(2) 統治者としての天皇・君主・大統領などの公的な日記・記録は，その国の歴史または政治史の下に収める

(3) 君主・大統領・政治家などの伝記および伝記資料一切で，私的生活を主とするものは，ここに収める；公的生活の記述が主なものは，その国の歴史または政治史の下に収める；公私のいずれを主とするか判断しがたい場合は個人伝記の下に収める

(4) その内容が生涯のことよりも著述，業績に主体をおいたものは，被伝者が実際に活動した主題の下に収める

(5) 個人のある一面のみを扱った伝記は，一般にみてその人の主たる分野の下に収める

(6) 二つの分野に業績があり，しかも，いずれを主とするか判断しがたい場合には，その分野の一つが，289 の注記のただし書き以下により伝記が主題の下に収められる分野（哲学，宗教，芸術，スポーツ，諸芸，文学）に属する限り，個人伝記の下に収めず，その分野の下に収める；二つの分野が，ともに主題に収められる分野である場合には，どちらかに定める

(7) 三つ以上の分野に業績のある人の伝記は，個人伝記の下に収める

＊出身国，もしくは主な活動の場と認められる国により，地理区分してもよい；または，次のように三分してもよい－.1 日本人，.2 東洋人，.3 西洋人およびその他

＊個人著述目録，個人著作年譜→027.38；列伝，叢伝→280／287

(8) .1 日本人，.2 東洋人，.3 西洋人およびその他に三分して用いる；特に活躍している場合を除き，主な活動の場ではなく，概ね出身国により三分する；289.2 は地理区分記号－21／－29，289.3 は地理区分記号－3／－7 に相当する地域とする；ただし，アジアロシア出身者については，ロシア国籍であることが明らかであれば 289.3 に収める

290　地理．地誌．紀行

(1) 地理には地理＜一般＞と人文地理を収める；地理学＜一般＞および人文地理学は 290.1 に収める；自然地理＜一般＞および自然地理学は 450 に収める

(2) 紀行（旅行記，見聞記，印象記，滞在記など）のうち文学者によるものは，地域にかかわりなく 9□5 に収める

（3）土地，風土のことよりも社会事情（政治・経済・社会・文化の状況または評論的なもの）を主としたものは，302 に収める
（4）美術紀行その他特定の意図をもつ視察旅行は，その主題によって分類する
（5）290 に収めるか，302 に分類すべきか，判断しがたいものは，290 を優先する

290.18　歴史地理学

＊各地域・各時代の歴史地理は，歴史に収める

ここには歴史地理学＜一般＞および歴史地理＜一般＞を収め，各地域・各時代の歴史地理は，歴史の下に収める
各地域・各時代の歴史地図は，歴史の下に収める
概ね近世以前に作成された古地図そのものは，29△に収める

290.91　探検記

一般的な科学探検・調査報告は，402.9 の下に収め，特定主題に関する探検・調査報告は，その主題の下に収める；人文・自然両面にわたる調査や探検の一般的な読み物は，29△091 に収める；探検の成果としての博物誌，自然誌は，462 の下に収める

291／297　各国・各地域の地理・地誌・紀行

＊各国・各地域とも，形式区分の他に，次のように細分することができる

国（現代における）の中の各地方にも使用する
複数都市の地理・地誌・紀行を扱ったものおよび案内記にも使用する

【各国・各地域の地理，地誌，紀行における共通細区分表】

－013　景観地理
－017　集落地理
－0173　都市地理
－0176　村落地理

各地域・各時代における歴史地理は，歴史の下に収める

－0189　地名

歴史上の地名についても，使用する
各地域に関する地名辞典には，形式区分－033 を使用する

－093　案内記

各地域の旅行案内＜一般＞および名勝案内＜一般＞に使用する；特定主題に関する案内記

は，各主題の下に収める

社会科学

301　理論．方法論

社会科学の観点からの問題解決は，ここに収める；情報活動の一環としてのものは，002.7 に収める；心理学的観点から扱ったものは，141.5 に収める

302　政治・経済・社会・文化事情

＊ここには，政治，経済，文化，教育，国民性，風俗などを含む各国の事情を収める

上記の注記の下線部を，「各国・各地域」に改めて用いる

各国・各地域の文化事情は，ここに収め，社会学の観点から扱ったものは 361.5 に，文化史＜一般＞は，歴史の下に収める

社会事情は，ここに収める；ただし，評論的なものは，特定地域を対象にしたものでも，304 に収める

304　論文集．評論集．講演集

社会事情は，302 に収める；ただし，評論的なものは，特定地域を対象にしたものでも，ここに収める

309　社会思想

政治，経済，教育の問題は各主題の下に分類する

310.4　政治論集．政治評論集．政治演説・講演集

政治に関する内容の演説集，論文集，政治評論（現実政治に対する政治的主張，および政治的主張に基づく評論）のうち，歴史研究の観点から扱ったものは，歴史の下または 312 の下に収める；歴史研究の観点から扱ったもの以外は，各国・各地域のものも，ここに収める

政治事情は，312 の下に収める

312　政治史・事情

＊ここには，政治的観点から扱ったものおよび政治機構，制度などを収める

特定の政治思想の影響を受けた一国の体制の変遷，事件などを扱ったものは，ここまたは歴史の下に収める

政治に関する内容の演説集，論文集，政治評論（現実政治に対する政治的主張，および政

治的主張に基づく評論）のうち，歴史研究の観点から扱ったものは，ここまたは歴史の下に収める；歴史研究の観点から扱ったもの以外は，各国・各地域のものも，310.4 に収める

314.145　議事総覧　衆議院

.1451／.1459 に細分して用いる

314.1451　本会議議事録
　.1452　委員会会議録
　.1453　議案
　.1454　請願
　.1455　陳情
　.1456　報告書
　.1457　法律案
　.1458　予算
　.1459　決算

314.155　議事総覧　参議院

衆議院と同様に.1551／.1559 に細分する

314.9　直接参政制度［直接民主制］：イニシアチブ，リコール，レファレンダム

ここには，直接参政制度＜一般＞およびその国政に関するものを収め，地方自治における直接請求に関するものは，318 の下に収める

316.88　ユダヤ人．シオニズム

**　　＊ユダヤ人問題＜一般＞は，ここに収める**

**　　＊ユダヤ人の歴史＜一般＞→227.9**

各地におけるユダヤ人問題＜一般＞も，ここに収める；歴史的観点からみたユダヤ人迫害は，歴史の下に収める

317.27　教育・学術関係：文部科学省

スポーツ庁は，ここに収める

317.29　防衛・公安関係

公安＜一般＞は 317.7 に収める

公安調査庁は 317.294 に収め，国家公安委員会は 317.295 に収める

317.291　防衛省［防衛庁］

防衛装備庁は，ここに収める

317.294　公安調査庁

公安＜一般＞は 317.7 に収める

317.295　国家公安委員会

公安＜一般＞は 317.7 に収める

317.7　警察．公安

上記の項に，「公安調査庁→317.294；国家公安委員会→317.295」の注参照を追加する

公安＜一般＞はここに収める

317.75　司法警察．犯罪捜査．科学捜査

犯罪捜査書類は，327.63 に収める

318.11　地方公共団体：種類，組織，機構

都道府県職員録は，ここに収める

318.13　住民

住民登録は，324.87 に収める

318.6　地方開発行政

地域開発＜一般＞のうち，行政主体または官民合同で中心となる主体が不明のものは，ここに収める

住民主体の地域社会開発［コミュニティデベロップメント］＜一般＞は，361.98 に収める

産業振興を目的とした地域開発＜一般＞は，601 に収める

特定主題に関する地域開発は，各主題の下に収める

319　外交．国際問題

＊地理区分

＊2 国間の外交関係は，地理区分のうえゼロを付け，相手国によって地理区分

(1) 国または国以上の地域による地理区分

(2) 2 国間の外交関係は，著者の観点となる国の下に収める；観点が明確でない場合には，書名，著者の国籍によって分類する

(3) 日本と他国との外交関係も，著者の観点により地理区分するが，観点が明確でない場合には，日本を優先する
(4) 近世以前の対外交渉史は，著者の観点となる地域の歴史に収める
(5) 特定問題をめぐる外交問題は，各主題の下に収める
(6) 一つの戦争およびその前後の外国関係は，歴史の下のその戦争に収める
(7) 他国のある事件に対する干渉・調停についてのものは，それを受けた国の歴史に収める
近代以後の対外交渉史は，ここに収める；近世・近代を含む対外交渉史全般を扱ったもののうち現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容のものは，ここに収める
日本の近世・近代を含む対外交渉史全般を扱ったもののうち現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容でないものは 210.18 に収める；日本の近世以前の対外交渉史全般，または近世以前のうち三時代以上にわたるものは 210.18 に収める；日本の近世以前の各時代における対外交渉史は各時代に収める
朝鮮の近代より前・近代を含む対外交渉史全般を扱ったもののうち現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容でないものは 221.01 に収める;朝鮮の近代より前の対外交渉史全般，または近代より前のうち三時代以上にわたるものは 221.01 に収める；朝鮮の近代より前の各時代における対外交渉史は各時代に収める
中国の近代より前・近代を含む対外交渉史全般を扱ったもののうち現代の外交関係を基軸に過去を通覧する内容でないものは 222.01 に収める;中国の近代より前の対外交渉史全般，または近代より前のうち三時代以上にわたるものは 222.01 に収める；中国の近代より前の各時代における対外交渉史は各時代に収める

319.22　外交．国際問題（中国）

台湾と中国の関係は，.22 にとどめる

319.8　戦争と平和

国際原子力機関［IAEA］＜一般＞は，ここに収める；国際原子力機関［IAEA］を法的観点から扱ったものは，329.35 に収める

320.34　法律用語

上記の項を新設する
ここには，法律用語研究・法律用語論を収め，法律用語集には，－033 を使用する
特定主題に関する法律用語には，－034 は使用しない

322　法制史

近代より前の法制については，各論であってもすべて 322 の下に収める；ただし，古代か

ら近代法におよぶものは，各法の下に収める
322.1／.7 に表示されていない国の法制史は，その上位に収める

322.28　アラビア：イスラム法
イスラム法＜一般＞は，ここに収める；特定地域におけるイスラム法は，各地域に収める

322.8　法律家：法律学者，法曹＜列伝＞
法曹界の列伝は，ここに収め，各種の法律家の列伝は，各主題の下に収める
法曹界事情は，327.02 に収める

324.12　法人．法人格：設立，管理，解散
民法上の観点からみた公益法人は，ここに収め，公益法人＜一般＞は，335.8 に収める；特定事業を行う法人は，各主題の下に収める

324.52　契約法
ビジネス契約書＜一般＞は，ここに収める；海外のビジネス契約書は，670.9 に収め，その中でも特に法的観点が強いものは，329.84 に収める

324.83　財団抵当法
企業担保法は，ここに収める

324.86　登記法．不動産登記法
登記書式＜一般＞は，ここに収める

324.87　戸籍法．戸籍行政．住民基本台帳法．印鑑
住民登録は，ここに収める

325.2　会社法
私企業・会社の法律論は，ここに収める；私企業・会社を経営（学）的観点（企業形態論など）から扱ったものは，335.4 に収める

326.5　行刑．矯正
代用監獄は，327.62 に収める

326.8　刑事特別法［特別刑法］
主に犯罪と刑罰について規定している法令に関するものは，326.8 の下に収める；犯罪と

刑罰についての規定を一部に含む法令に関するものは，刑罰の観点から扱ったものであれば，326.8 の下に収め，刑罰の観点から扱ったものでなく，かつ 317.7 の下に該当する項目があれば，317.7 の下に収める；刑罰の観点から扱ったものでなく，かつ 317.7 の下に該当する項目がなければ，関連主題の下に収める

326.81　治安立法：治安維持法，暴力行為等処罰法，破壊活動防止法，公安条例，団体等規正令，秘密保護法

暴力団対策法は，ここに収める

327.02　司法史・事情．法曹界

法曹界事情は，ここに収める

法曹界の列伝は，322.8 に収め，各種の法律家の列伝は，各主題の下に収める

327.03　書式集

＊特定の法律に関する書式集は，関係法の下に収める

登記書式＜一般＞は，324.86 に収める

327.39　競売

民事執行法（旧競売法）上の競売は，673.35 ではなく，ここに収める

327.62　強制執行．証拠法：押収，鑑定，検証，勾引，拷問，勾留，自白，召喚，証言，証拠保全，証人，尋問，捜索，保釈

代用監獄は，ここに収める

327.63　捜査手続．公訴

犯罪捜査書類は，ここに収める

327.8　少年法．少年審判法．非行少年．少年犯罪→：367.6；368.7

非行少年・少年犯罪対策は，ここに収める；児童・青少年問題＜一般＞は，367.6 に収める；青少年犯罪の実態は，368.7 の下に収める；青少年の性問題は，367.9／.98 に収める

329.098　国際判例集

＊特定主題に関する判例集は，各主題の下に収める

国際裁判の判例集＜一般＞は，ここに収める

329.33　国際連合

総会，安全保障理事会，経済社会理事会，信託統治理事会は，ここに収める
国際司法裁判所は，329.56 に収める

329.34　専門機関

＊国際連合教育科学文化機関［UNESCO］は，ここに収める

＊一般には，関連主題の下に収める

ここには，専門機関＜一般＞を収め，個々の専門機関は，関連主題の下に収める；専門機関以外の国連関係機関は，関連主題の下に収める
UNESCO の政策・行政に関するものは，各主題の下に収める

329.35／.38　各種国際機関

法的観点から扱ったものは，ここに収める；他の観点から扱ったものは，関連主題の下に収める

329.35　政府間国際機関

上記の項に，「OECD→：333.8」の注参照を追加する
国連関連機関は，関連主題の下に収める
国際原子力機関［IAEA］を法的観点から扱ったものは，ここに収める；国際原子力機関［IAEA］＜一般＞は，319.8 に収める

329.36　民間国際機関

上記の項に，「アムネスティー→：316.1」の注参照を追加する
法的観点から扱った NGO は，ここに収め，NGO＜一般＞は，333.8 に収める

329.37　地域的国際機関

上記の項に，「欧州連合［EU］→：333.7」の注参照を追加する

329.38　国際委員会．国際会議

上記の項に，「IOC→：780.6」，「サミット→：333.6」の注参照を追加する

329.56　国際裁判：仲裁裁判，司法裁判

国際裁判の判例集は，329.098 に収める
国際司法裁判所は，ここに収める

329.84　国際民法

海外のビジネス契約書は，670.9 に収め，その中でも特に法的観点が強いものは，ここに

収める；ビジネス契約書＜一般＞は，324.52 に収める

330.59　年鑑．統計書

各国・各地域の国民所得，県民所得の統計書は，332.1／.7 に収める

331.19　経済数学．経済統計．計量経済学

産業連関表は，各地のものも，ここに収める

産業連関分析は，ここに収める

331.8　経済各論

331.3／.7 に表示されていない学者によるもので，独自の学説でない一般的なものは，各論ならばここに，概論ならば 331 に収める

331.86　国富．国民所得．国民経済計算［社会会計］．GNP．GDP

国民所得の理論は，ここに収め，統計書は，332.1／.7 に収める

331.87　消費．貯蓄．投資．奢侈．貧困

設備投資の理論は，ここに収める；設備資金は，338.1 に，生産面への設備投資は，509.3 に収める

332　経済史・事情．経済体制

世界経済は，ここに収める；2 国間および多国間の経済関係を扱ったものは，333.6 に収める

332.8　経済人．実業家．財界人．経営者＜列伝＞

各国・各地域のものも，ここに収める

333　経済政策．国際経済

**　　＊各国・各地域の経済政策→332.1／.7**

上記の注記を，＜333.1／.5　経済政策・理論＞の直下の項目注記に改める；333.6／.9 には適用しない

333.09　経済法．経済行政

ここには，経済法＜一般＞・経済行政＜一般＞を収め，各国・各地域の経済法・経済行政は，332.1／.7 に収める

333.1／.5　経済政策・理論

＊ここには，理論のみを収める

(1) 理論であっても，近代以前のものは，332 に収める

(2) 特殊領域の経済政策・理論は，その主題の下に収める

(3) 各国・各地域の経済政策は，332.1／.7 に収める

333.5　国土計画．地域計画［総合開発］

ここには，国土計画・地域計画の理論を収め，各地の事情は，601 に収める

333.6　国際経済

ここには，2 国間および多国間の経済関係を扱ったものを収める；世界経済は，332 に収める

各国・各地域の国際経済政策であっても，ここに収める

333.7　経済統合．経済ブロック

各国・各地域の経済統合・経済ブロック政策であっても，ここに収める

333.8　経済協力．経済援助

各国・各地域の経済協力・経済援助政策であっても，ここに収める

法的観点から扱った NGO は，329.36 に収める

＊地理区分

＊1 国の経済援助に関するものは援助を行う国によって，2 国間および多数国の 1 国に対する経済援助に関するものは受入国によって地理区分（別法：経済援助に関するものは，受入国によって地理区分）

別法を採用する；受入国または国以上の地域による地理区分

国際経済援助活動を行う NGO＜一般＞は，ここに収め，国際経済援助活動を行う個々の NGO は，援助対象の国または国以上の地域による地理区分をする；その他の活動を行う NGO は，各主題の下に収める

＊技術移転：国レベルの経済協力は，ここに収め，他のレベルの経済協力は，509.2 に収める；特定産業に関するものは，各主題の産業の下に収める

国レベルによる経済協力の観点からみた技術移転および技術援助は，ここに収め，他のレベルによる経済協力は，509.2 に収める

技術移転＜一般＞は，502 の下に収める

特定産業の技術移転および技術援助に関するものは，各産業の下に収める

333.804　国際協力機構報告書

上記の項を新設する
ここには，国際協力機構の刊行する個々の技術援助・経済援助に関する報告書を収める

334.4　移民［来住民］・難民問題．移民［来住民］・難民政策

＊受入国による地理区分

＊ここには，他の国または他の地方からの移民［来住民］・難民問題を収める

ここには，受入国側の観点で，移民・難民などの国内在留の外国人について論じたものを収める；母国・発生国側の観点で，移民・難民などの国外に在留している同国人について論じたものは，334.5 に収める；どちらの観点か判断しがたいものは，ここに収める

334.5　移民［流出民］・植民問題．植民政策

＊母国［発生国］による地理区分

＊ここには，一国または一地方からの移民［流出民］・植民問題を収める

ここには，母国・発生国側の観点で，移民・難民などの国外に在留している同国人について論じたものを収める；受入国側の観点で，移民・難民などの国内在留の外国人について論じたものは，334.4 に収める；どちらの観点か判断しがたいものは，334.4 に収める

335.035　名簿［ダイレクトリ］．人名録（企業．経営）

会社名簿・要覧，商工名簿・要覧は，335.2 に収める

335.2　経営史・事情

＊地理区分

会社名簿・要覧，商工名簿・要覧は，ここに収める
各分野の会社名簿・要覧は，その主題の下に収める

335.35　中小企業

中小企業の経営・経営管理各論は，336 の下に収める

335.4　私企業．会社

ここには，私企業・会社を経営（学）的観点（企業形態論など）から扱ったものを収め，私企業・会社の法律論は，325.2 に収める

335.6／.9　協同組合．産業組合，官業．公企業，公益企業，NPO，社会主義企業

335.6／.9 に相当する各企業体の，組織経営論および経営管理論は，ここに収め，会計は，336.8／.9 に収める

335.8　公益企業

公益法人＜一般＞は，ここに収め，法的観点からみた公益法人は，324.12 に収める；特定事業を行う公益法人は，各主題の下に収める

335.89　NPO

上記の項に，「NGO→333.8」の注参照を追加する

非営利法人＜一般＞は，ここに収める

336　経営管理

経営管理の観点からみたサプライチェーンマネジメントは，ここに収め，生産管理の観点からみたものは，509.6 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

企業の経営管理，危機管理の一環としての災害対策・防災活動は，ここに収める；工業＜一般＞における災害対策は，509.8 に収める

各種団体の災害対策は，関連主題の下に収める

336.07　研究法・指導法・教育（経営管理）

会社実務用の語学は，ここに収め，会社実務各論の語学は，各実務の下に収める；商取引・貿易の通信に用いる作文・語学は，670.9 に収める

336.17　研究開発．企業情報管理．企業調査．産業スパイ

情報通信技術［ICT］上の経営情報の管理・運用・保護について扱ったものは，ここに収める

企業の ICT 化について扱ったものおよび IT ガバナンスは，336.57 に収める

特定主題のための ICT 化は，各主題の下に収める

336.2　合理化．生産性．能率

外注管理［業務委託・アウトソーシング］＜一般＞は，ここに収める；特定業務の外注管理は，特定業務の下に収める；生産工学の観点からみた外注管理は，509.66 に収める

336.3　経営組織．管理組織

管理者の職場におけるリーダーシップ論は，ここに収める；管理者以外の職場におけるリーダーシップ論は，336.49 に収める

336.4／.49　人事管理．労務管理．人間関係．ビジネスマナー．提案制度

ここには，労働条件のうち人事管理の観点からみたものを収め，労働問題の観点からみたものは，366.3／.57 に収める；観点が明確でないものは，366.3／.57 に収める

336.48　福利厚生．安全．衛生→：366.34；366.36；366.99

上記の項に，「職業病→498.87」の注参照を追加する

ここには，労働安全・衛生のうち，特に人事管理の観点が強いものを収め，観点が明確でないものは，366.34 に収める

科学的見地による労働安全・衛生理論は，366.99 に収める

工業における安全管理は，509.8 に収める

336.49　職場の人間関係．ビジネスマナー

管理者以外の職場におけるリーダーシップ論は，ここに収める；管理者の職場におけるリーダーシップ論は，336.3 に収める

プレゼンテーション技法＜一般＞は，809.2 に収め，ビジネス上のプレゼンテーションに関するものは，ここに収める

ビジネス敬語は，ここに収める

336.57　事務の機械化．コンピュータシステム

システム監査＜一般＞は，ここに収める；生産管理のシステム監査は，509.6 に収める

企業の ICT 化について扱ったものおよび IT ガバナンスは，ここに収める

情報通信技術［ICT］上の経営情報の管理・運用・保護について扱ったものは，336.17 に収める

特定主題のための ICT 化は，各主題の下に収める

336.8／.9　企業会計

335.6／.9 に相当する各企業体の会計は，ここに収め，組織経営論および経営管理論は，335.6／.9 に収める

336.8　財務管理．経営財務

管理会計は，336.84 ではなく，ここに収める

336.84　管理会計．内部統制

上記の項のうち，管理会計は，ここではなく，336.8 に収める

336.9　財務会計［企業会計］．会計学

非営利法人＜一般＞の会計も，ここに収める

336.92　企業会計原則．財務諸表

税効果会計は，ここに収める

336.94　資産評価．貸借対照表．資産会計

金融商品会計の会計基準・会計原則は，ここに収める

336.98／.989　税務会計．申告納税．税理士

個人事業主の税務会計は，ここに収める；その他の個人による納税手続きは，345／.75 に収める

336.983　収得税：所得税，法人税

税務会計上の青色申告は，ここに収める；租税制度としての青色申告は，345.1 に収める

337　貨幣．通貨

ここには，近代以後の貨幣を収める；日本史の各時代の古銭に関するものは，210.027 に収める

日本の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

経済学の観点から扱われた日本の古銭は，337.21 の下に収める

朝鮮史の各時代の古銭に関するものは，221.002 に収める

朝鮮の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

経済学の観点から扱われた朝鮮の古銭は，337.221 の下に収める

中国史の各時代の古銭に関するものは，222.002 に収める

中国の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

経済学の観点から扱われた中国の古銭は，337.222 の下に収める

337.2　貨幣史・事情．貨幣制度．各国の通貨

経済学の観点から扱った各国・各地域の古銭は，ここに収める

日本史の各時代の古銭に関するものは，210.027 に収める

日本の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

朝鮮史の各時代の古銭に関するものは，221.002 に収める

朝鮮の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

中国史の各時代の古銭に関するものは，222.002 に収める

中国の特定地域・時代の考古遺物として扱われたものは，各地域・時代の下に収める

337.31　金．金政策．金本位制．金市場取引．金市場相場．在外正貨．管理通貨制度

金投資＜一般＞は，ここに収める

商品取引所における金の先物取引による利殖は，676.7 に収める

337.83　物価政策・問題

公共料金は，ここに収める

338.1　金融市場．資金

設備資金は，ここに収める；設備投資の理論は，331.87 に収める；生産面への設備投資は，509.3 に収める

338.5　銀行経営．銀行業務

金融機関＜一般＞の経営・業務は，338.6 ではなく，ここに収める；金融機関＜一般＞の情報システムは，ここに収める

各種の金融機関の経営管理各論は，338.5／.58 に収める；ただし，各種の金融機関の経営・業務＜一般＞は，338.6／.8 に収める

338.6／.8　各種の金融機関

＊各種の金融機関の特定主題は，.33／.35，.5 に収める

金融機関＜一般＞の経営・業務は，ここではなく，338.5 に収める；各種の金融機関の経営・業務＜一般＞は，ここに収める；各種の金融機関の経営管理各論は，338.5／.58 に収める

343　財政政策．財務行政

ここには，国・地域を特定しない財政政策・財務行政を収め，各国・各地域の財政政策・財務行政は，342.1／.7 に収める

343.7　経費．財政支出

補助金＜一般＞は，ここまたは 344 に収める

343.9　会計制度．官庁会計・簿記

各省庁の官庁会計も，ここに収める

344　予算．決算

各省庁の予算，決算も，すべてここに収める

補助金＜一般＞は，ここまたは 343.7 に収める

345　租税

＊税務会計→336.98

個人事業主の税務会計は，336.98／.989 に収める；その他の個人による納税手続きは，345／.75 に収める

345.1　租税政策・行政．税制改革

青色申告制度は，ここに収める；青色申告は，336.983 に収める
租税政策・行政・税制改革に関する法令は，345.12 に収める
日本以外の各国・各地域の租税制度は，345.3／.75 の各種の租税であっても，345.21／.27 に収める

345.12　税法

租税政策・行政・税制改革に関する法令は，ここに収める

345.2　租税史・事情

日本以外の各国・各地域の各種の租税制度は，345.3／.75 の各種の租税であっても，ここに収める

345.3　収得税

所得・法人税＜一般＞は，ここに収める

345.5　財産税

財産評価基準書（路線価図，評価倍率表）は，日本全体のものも，各地域のものも，ここに収める

350.1　統計理論．統計学．製表

＊一般統計学は，ここに収め，近代統計学は，417 に収める

近代統計学の応用は，各主題の下に収める

360　社会

＊ここには，364／369 を含む社会問題＜一般＞を収める

各国・各地域の社会問題＜一般＞を扱ったものは，ここに収め，社会体制史，社会構造・組織史は，362 に収める

361.2　社会学説史

＊個々の社会学者の学説・体系を形成する著作および著作集は，ここに収める

個々の社会学者の学説・体系を形成する著作および著作集は，360 の各主題であっても，ここに収める

細目表に掲出されていなくても，独自の学説・体系を持つとされる社会学者は，注記における「個々の社会学者」に相当すると解する

361.42　地方性．国民性．民族性

ここには，社会心理学の観点から扱ったものを収め，各国・各地域の文化事情と判断されるものは，302 または 200 の下に収める

361.453　マスコミュニケーション．マスメディア

ここには，社会心理学の観点から扱ったものを収める；マスコミュニケーション＜一般＞，マスメディア＜一般＞は，070 に収める

361.5　文化．文化社会学：文化変容，社会進歩，社会解体

ここには，社会学の観点から扱ったものを収め，各国・各地域の文化事情は，302 に，文化史＜一般＞は，歴史の下に収める

361.65　機能集団

県人会・郷友会・戦友会などの親睦団体・各種の団体の団体史や名簿などは，065 に収め，団体自体を研究対象とするものは，ここに収める

361.7　地域社会

ここには，地域社会を社会学の観点から扱ったものを収め，地域社会史は，歴史の下に収める

361.98　社会計画［社会工学］．社会開発

住民主体の地域社会開発［コミュニティデベロップメント］＜一般＞は，ここに収める
地域開発＜一般＞のうち，行政主体または官民合同で中心となる主体が不明のものは，318.6 に収める
産業振興を目的とした地域開発＜一般＞は，601 に収める；特定主題に関する地域開発は，各主題の下に収める

362　社会史．社会体制

＊ここには，社会体制史，社会構造・組織史を収め，一般社会史は，歴史の下に収める

ここには，社会体制史，社会構造・組織史を収め，各国・各地域の社会問題＜一般＞を扱ったものは，360 に収める

365　生活・消費者問題

ここには，現代の生活問題を収め，社会風習の立場からみた衣食住（主として歴史的記述）は 383 に，生活技術の面からみたものは 590 に収める

365.35　集合住宅：公団住宅，公営住宅，団地，アパート，マンション　→：591.6

上記の参照は，用いない

365.37　貸間．下宿　→：591.7

上記の参照は，用いない

365.89　消費者問題苦情処理機関

国民生活センター・消費生活センターは，ここに収める

366.2　労働力．雇用．労働市場：就業人口，労働移動

各都道府県の職業安定行政は，ここに収める；職業分類は，366.29 に収める

366.29　職業．職種．職業紹介．職業訓練．就職

職業分類は，ここに収め，産業分類は，600 に収める

各都道府県の職業安定行政は，366.2 に収める

366.3／.57　労働条件．労働者の保護

ここには，労働条件のうち労働問題の観点からみたものを収め，人事管理の観点からみたものは，336.4／.49 の下に収める；観点が明確でないものは，366.3／.57 の下に収める

366.32　労働時間．休日．週休二日制．有給休暇．帰休制度．レイオフ

育児休業＜一般＞は，ここに収める；人事管理の観点から育児休業を扱ったものは，336.4 に収める；労働者保護の観点から育児休業を扱ったものは，366.38 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

366.34　安全衛生

上記の項に，「職業病→498.87」の注参照を追加する

ここには，労働安全・衛生＜一般＞を収める；特に人事管理の観点が強いものは，336.48 に収め，観点が明確でないものは，ここに収める

科学的見地による労働安全・衛生理論は，366.99 に収める

工業における安全管理は，509.8 に収める

労働安全衛生法は，ここに収める

個々の業種における労働災害などは，個々の業種の下に収める

366.36　労働者福祉

財形貯蓄は，ここに収める

366.38　労働者の保護：女性労働，年少労働

労働者保護の観点から育児休業を扱ったものは，ここに収める；育児休業＜一般＞は，366.32 に収める；人事管理の観点から育児休業を扱ったものは，336.4 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

366.46　退職金．企業年金．定年制［停年制］

＊財形貯蓄は，ここに収める

上記の注記は用いず，財形貯蓄は，366.36 に収める

366.6　労働組合．労働運動

各産業の労働事情は，その産業の下に収め，労働組合および運動については，職業，産業にかかわらず，すべて 366.6 の下に収める

366.628　個々の組合誌

＊1 企業，1 組織体（単組）の活動報告は，ここに収める

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，個々の組合に関するものを収める

366.629　労働組合の連合組織：産業別労働組合

＊連合組織の運動史誌は，ここに収める

個々の連合組織・協議会は，正式な団体史・誌に限らず，すべてここに収める

366.8　各種の労働・労働者

労働者派遣法は，ここに収める

366.99　労働衛生．産業衛生

ここには，科学的見地による労働安全・衛生理論を収め，労働安全・衛生＜一般＞は，366.34 に，その中でも特に人事管理の観点が強いものは，336.48 に収める
工業における安全管理は，509.8 に収める
医学的観点から扱ったものは，498.8 に収める

367.3　家．家族関係

＊シングルペアレント，父親論，母親論は，ここに収める

家庭教育の観点における父親論，母親論は，379.98 に収める；家庭教育の観点以外の父親論，母親論＜一般＞は，ここに収める

367.6　児童・青少年問題

＊児童・青少年問題＜一般＞は，ここに収める

非行少年・少年犯罪対策は，327.8 に，青少年犯罪の実態は，368.7 の下に収める；青少年の性問題は，367.9／.98 に収める

児童虐待の実態は，ここに収める；児童虐待を防止・保護の観点から扱ったものは，369.4 に収める

特定対象，特定種別の虐待は，各主題の下に収める

367.9／.98　性問題．性教育

青少年の性問題は，ここに収める；児童・青少年問題＜一般＞は，367.6 に収める；非行少年・少年犯罪対策は，327.8 に収める；青少年犯罪の実態は，368.7 の下に収める

367.99　性教育→：375.49

＊ここには，家庭等学校以外での性教育を収める

小・中・高等学校における性教育は，375.49／.494 に収める；幼児教育における性教育は，376.157 に収める

368.7／.71　青少年犯罪，少年非行．非行防止

青少年犯罪の実態は，ここに収める；児童・青少年問題＜一般＞は，367.6 に収める；非行少年・少年犯罪対策は，327.8 に収める；青少年の性問題は，367.9／.98 に収める

369　社会福祉

近代より前の社会福祉を扱ったものも，ここに収める；ただし，法制度の観点から扱ったものは，法制史の下に収める

各種の障害者論＜一般＞は，ここに収める；ただし，近代より前の障害者について扱ったもので，社会福祉的観点のないものは，歴史＜一般＞に収める

地域福祉＜一般＞は，ここに収め，369.7 には，地域福祉の理論のみを収める；対象別の地域福祉は，369.25／.28 に収める

公的社会福祉事業および地域福祉計画は，369.11 に収める

369.1　福祉政策・行財政・法令

対象別福祉のものは，その下に収める

369.11　福祉政策. 福祉行政. 福祉財政

公的社会福祉事業および地域福祉計画は，ここに収める

369.14　共同募金．慈善事業．民間社会福祉事業

社会福祉法人＜一般＞および個々の社会福祉法人は，ここに収める；特定の事業に従事している法人の場合は，それぞれの主題に収める

社会福祉協議会は，ここに収める

369.18　福祉機器．補装具

特定の福祉に使用される機器は，各主題の下に収める

369.2　公的扶助．生活保護．救貧制度

生活困窮者に対する医療扶助は，ここに収める

369.261　家庭老人福祉：在宅老人福祉ケア，訪問介護

高齢者介護の手記は，598.4 に収める

文学者による療養記は，9□6 に収める

自伝の一部としての療養記は，伝記の下に収める

369.27　障害者福祉：身体障害者福祉，肢体不自由者福祉

障害者の家庭療養・家庭看護・家族介護に関する手記は，598.4 に収める；障害者の学校での手記は，378 の下に収める

文学者による療養記は，9□6 に収める

自伝の一部としての療養記は，伝記の下に収める

369.275　視覚障害者福祉

点訳奉仕は，ここに収める

369.276　聴覚障害者福祉．言語障害者福祉

手話奉仕［手話通訳］は，ここに収める

369.3　災害．災害救助

企業の経営管理，危機管理の一環としての災害対策・防災活動は，336 に収める

工業＜一般＞における災害対策は，509.8 に収める

各種団体の災害対策は，関連主題の下に収める

災異史は歴史の下に，水害誌は 517.4 に，地震誌は 453.2 に収める
被災状況や社会的対策に関するものは，ここに収める

369.31　震災．火山災害

近代より前の震災・火山災害のうち，政治的・社会的側面について書かれたものは，歴史の下に収める；ただし，震災・火山災害＜一般＞および政治的・社会的側面以外が扱われている場合は，ここに収める
津波災害は，ここに収める；高潮［暴風津波］は，369.33 に収める

369.33　風水害

高潮［暴風津波］は，ここに収める；津波災害は，369.31 に収める

369.36　放射能被曝．放射能汚染→：539.99；543.5

ここには，社会的観点から原子力災害，原子力発電所の事故・災害を扱ったものを収め，医学的観点から扱ったものは，493.195 に収める
原子力災害＜一般＞および原子力発電所以外の施設における事故は，539.99 に収める
原子力発電所の事故・災害＜一般＞は，543.5 に収める

369.4　児童福祉

児童虐待を防止・保護の観点から扱ったものは，ここに収め，虐待の実態は，367.6 に収める
特定対象，特定種別の虐待は，各主題の下に収める

369.42　保育所．託児所．学童保育→：376.1

ここには，児童福祉の観点からの保育を収め，保育＜一般＞および教育の観点からの保育は，376.1 に収める；観点が明確でないものは，376.1 に収める
保育所・保育園の経営は，376.14 に収める
個々の保育所は，ここに収める
個々の保育所誌は，ここに収める

369.7　地域福祉．セツルメント［隣保事業］

ここには，地域福祉の理論のみを収め，地域福祉＜一般＞は，369 に収める；対象別の地域福祉は，369.25／.28 に収める
公的社会福祉事業および地域福祉計画は，369.11 に収める

369.9　医療社会福祉．医療保護

生活困窮者に対する医療扶助は，369.2 に収める

369.91　医療行政・制度・施設

上記の項に，「医療保険→364.4；医療行政→498.1；医療保障制度→498.13」の注参照を追加する

ここには，医療社会福祉に関わる行政・制度・施設を収める

370　教育

現場教師によって書かれた教育の体験記，実践記録のうち，小・中・高等学校を対象にしたものは 370.49，各教科のものは 375 の下に収め，幼児教育のものは 376.1 に収め，障害児教育のものは 378 の下に収める

370.35　名簿（教育）

上記の項に「個々の学校・大学の同窓会名簿→376.28；376.38；376.48；377.28」の注参照を追加する

（1）学校名鑑［学校一覧］

地域・学校教育段階を問わない学校名鑑は，ここに収める

地域のみ特定できる学校名鑑は，372 の下に収める

特定の教育段階の学校名鑑は，各教育段階の下に収める

2 つ以上の教育段階にわたる学校名鑑は，372 の下に収める

（2）教職員名簿

地域・学校教育段階を問わない教職員名簿は，ここに収める

小・中・高等学校までの教職員名簿は，374.3 に収める

大学教職員・研究者の名簿は，377.13 に収める

小学校から大学にわたる教職員名簿は，372 の下に収める

個々の学校・大学の教職員名簿は，個々の学校・大学の下に収める

大学附属機関の研究者名簿は，各主題の下に収める

371.2　教育学史．教育思想史

＊地理区分

＊個々の教育学者の学説・体系を形成する著作および著作集は，ここに収める

個々の教育学者の学説・体系を形成する著作および著作集は，370 の各主題であっても，ここに収める

細目表に掲出されていなくても，独自の学説・体系を持つとされる教育学者は，注記における「個々の教育学者」に相当すると解する

371.42　問題行動：不登校［登校拒否］，引きこもり，校内暴力，いじめ，子供の自殺，家庭内暴力，思春期暴力

児童および青年の問題行動は，ここに収める

371.43　教育診断．カウンセリング．精神衛生

学校におけるカウンセリング（スクールカウンセリング）＜一般＞は，ここに収める
養護教諭によるカウンセリングは，374.9 に収める；特定主題のカウンセリングは，その主題の下に収める

371.45　児童心理．児童研究

上記の項は，小学生（相当時期である 12 歳）までを対象とする
児童の問題行動は，371.42 に収める

371.47　青年心理．青年研究

上記の項は，中学生（相当時期である 13 歳）からの青少年を対象とする
青年の問題行動は，371.42 に収める

372.8　教育家＜列伝＞

教職員の列伝は，学校教育段階を問わず，ここに収める；ただし，個々の学校・大学の教職員の列伝は，個々の学校・大学の下に収める

373.1　教育政策．教育制度．学校制度

**　　＊各国の教育制度史・事情は，372.1／.7 に収める**

上記の項に「各国の幼児教育制度史・事情→376.121／.127；各国の初等教育制度史・事情→376.21／.27；各国の中等教育制度史・事情→376.31／.37 または 376.41／.47；各国の高等教育制度史・事情→377.21／.27」の注参照を追加する
ここには，教育政策・制度＜一般＞を収め，外国の教育政策・制度は，372.2／.7 に収める

374.1　学級経営・編成．指導要録．成績管理

家庭向けの配布物（学級通信など）は，374.6 ではなく，ここに収める

374.3　教職員

小・中・高等学校までの教職員名簿は，ここに収める
地域・学校教育段階を問わない教職員名簿は，370.35 に収める

374.35　教職：教職実務，教職技術，教職教養，教案［指導案］の書き方，板書

教職に必要とされる基本的な技術のうち，学習指導に重点を置いたものは，375.1 に収める；それ以外の教職技術は，ここに収める

374.6　家庭と学校との関係：PTA，学校父母会，後援会，同窓会

上記の項に「個々の学校の同窓会名簿，同窓会文集→376.28；376.38；376.48」の注参照を追加する

家庭向けの配布物（学級通信など）は，ここではなく，374.1 に収める

374.9　学校保健

養護教諭によるカウンセリングは，ここに収める；学校におけるカウンセリング（スクールカウンセリング）＜一般＞は，371.43 に収める；特定主題のカウンセリングは，その主題の下に収める

375.1　学習指導＜一般＞．学習指導要領

教職に必要とされる基本的な技術のうち，学習指導に重点を置いたものは，ここに収める；それ以外の教職技術は，374.35 に収める

障害児関係の学習指導要領は，378 の下に収める

375.18　特別活動：ホームルーム，クラブ活動，話し合い

学級指導・学級会は，ここに収める

375.19　視聴覚教育：教材，資料，機器

小・中・高等学校における視聴覚教育・教材・資料の観点からみた学校劇＜一般＞は，ここに収める；小・中・高等学校の各科の視聴覚教育・教材・資料の観点からみた学校劇は，各科の下に収める

幼児・児童のために演じられる劇は，775.7 に収める

初等・中等教育における児童・生徒による学校劇は，775.7 に収める

375.49／.494　保健．体育科

小・中・高等学校における性教育は，ここに収める；幼児教育における性教育は，376.157 に収める

家庭など学校以外での性教育は，367.99 に収める

375.73　習字．書道

小・中における書写［習字］は，ここに収める

375.8　国語科．国語教育

小・中における書写［習字］は，375.73 に収める

375.9　教科書

＊375.3／.8 のように区分

＊情報科の教科書は，375.9199 に収める

＊往来物＜一般＞は，ここに収める

＊外国の教科書→372.2／.7

参考書，ワークブックは，375.3／.8 の各教科に収める

教科書を大人向けに再編集したものは，関連主題の下に収める

外国の教科書そのものの翻訳は，372.2／.7 に収める；ただし，翻訳・編集意図が，主題の概説にあるときは，各主題の下に収めることができる

376　幼児・初等・中等教育

幼児・初等・中等教育のうち，二つ以上にわたる教育史・事情は，376.02 ではなく，372 の下に収める

376.1／.4　幼児教育，保育，就学前教育，幼稚園，保育園，初等教育，小学校，中等教育，中学校，高等学校，高校生活

幼小連携教育，小中一貫教育，中高一貫教育などは，より年少の方の教育段階に収める；ただし，個々の学校誌は，年長の方の教育段階に収める

376.1　幼児教育．保育．就学前教育．幼稚園．保育園

保育＜一般＞および教育の観点からの保育は，ここに収める；児童福祉の観点からの保育は，369.42 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

保育所・保育園の経営は，376.14 に収める

個々の保育所は，369.42 に収める

376.128　個々の幼稚園誌

個々の幼稚園・同窓会の文集，歴史，写真集は，ここに収める

個々の保育所誌は，369.42 に収める

376.14　経営．管理．施設．幼稚園教諭．保育士

保育所・保育園の経営は，ここに収める

個々の保育所は，369.42 に収める

376.15　教育課程．保育内容

保育所保育指針は，ここに収める

376.156　表現：絵画，製作，遊戯，音楽，リズム

幼児教育における幼児による児童劇は，ここに収める

幼児・児童のために演じられる劇は，775.7 に収める

幼児教育における視聴覚教育・教材・資料の観点からみた児童劇は，ここに収める

376.157　健康：運動，衛生

幼児教育における性教育は，ここに収める；家庭など学校以外での性教育は，367.99 に収める

376.28　個々の小学校誌

＊個々の小学校・同窓会の文集，歴史，写真集は，ここに収める

個々の小学校の活動紹介も，ここに収める

376.38　個々の中学校誌

＊個々の中学校・同窓会の文集，歴史，写真集は，ここに収める

個々の中学校の活動紹介も，ここに収める

376.48　個々の高等学校誌

＊個々の高等学校・同窓会の文集，歴史，写真集は，ここに収める

個々の高等学校の活動紹介も，ここに収める

376.489　海外留学．ホームステイ

＊ここには，高校生までのものを収める

海外留学・ホームステイ＜一般＞および大学生の海外留学・ホームステイは，377.6 に収める

376.8　予備教育．塾教育．入学試験．受験．学習塾

学習塾は，376.8 にとどめ，細分しない

376.9　外国人学校．在外邦人学校

外国人学校・在外邦人学校の各科の教育は，375 の下に収める

外国人学校・在外邦人学校の学校経営・管理，学校保健は，374 の下に収める

377.1　大学の管理・組織・運営．法令・基準．大学の自治

大学の評価報告書は，ここに収める

短期大学，高等専門学校の管理・組織・運営，法令・基準，自治は，377.3 に収める

377.13　大学教職員

大学教職員・研究者の名簿は，ここに収める

地域・学校教育段階を問わない教職員名簿は，370.35 に収める

377.28　個々の大学誌：総合大学，単科大学，大学院

＊学部の歴史は，ここに収める

個々の大学，学部の活動紹介も，ここに収める

個々の大学の卒業論文目録は，ここに収める；個々の大学の学位論文目録は，377.5 に収める

377.3　短期大学．高等専門学校

短期大学，高等専門学校の管理・組織・運営，法令・基準，自治は，ここに収める

377.5　学位

個々の大学の学位論文目録は，ここに収める；個々の大学の卒業論文目録は，377.28 に収める

377.6　海外留学．交換教授．国際学術交流

海外留学・ホームステイ＜一般＞および大学生の海外留学・ホームステイは，ここに収める；高校生までの海外留学，ホームステイは，376.489 に収める

378　障害児教育［特別支援教育］

障害者の学校での手記は，ここに収める；障害者の家庭療養・家庭看護・家族介護に関する手記は，598.4 に収める

文学者による療養記は，9□6 に収める

自伝の一部としての療養記は，伝記の下に収める

378.18　点字法

ここには，学校教育における点字指導に関するものを収める

点訳奉仕は，369.275 に収める

378.28　手話法．口話法

ここには，学校教育における手話指導および口話指導に関するものを収める
手話奉仕［手話通訳］は，369.276 に収める

379.9　家庭教育

家庭教育のうち，しつけについてのみ扱ったものは.91／.917 に収め，その他の家庭教育はここに収める

379.91／.917　家庭におけるしつけ

家庭教育のうち，しつけについてのみ扱ったものはここに収め，その他の家庭教育は379.9 に収める

379.911　幼児期　→：599.9

ここには，幼児期の子供へのしつけ＜一般＞を収め，基本的な習慣づけについて扱ったものは，599.9 に収める

379.98　両親再教育

家庭教育の観点における父親論，母親論は，ここに収める；家庭教育の観点以外の父親論，母親論＜一般＞は，367.3 に収める

383　衣食住の習俗

ここには，社会風習の立場からみた衣食住（主として歴史的記述）を収め，現代の生活問題は 365 に，生活技術の面からみたものは 590 に収める

387.9　迷信［俗信］

民間信仰の観点から扱った妖怪は，ここに収め，妖怪＜一般＞は，388 に収める

388　伝説．民話［昔話］

妖怪＜一般＞は，ここに収め，民間信仰の観点から扱ったものは，387.9 に収める

390.9　軍隊生活：軍規，制服，軍旗，祭典，儀式

軍服＜一般＞は，ここに収め，各軍に関するものは，各軍種に収める
調達などの軍需品の観点から扱った軍服は，各軍種に関するものも，395.5 に収める

391.2074　第 2 次世界大戦

太平洋戦争時代の日本軍の戦史・戦記は，ここに収める；太平洋戦争時代の日本軍史・事

情は，392.1075 に収める
太平洋戦争時代の陸軍・海軍の戦史・戦記は，396／397 に収める

391.6　軍事情報．軍機保護．スパイ活動

＊地理区分

＊スパイ活動の地域や国が限られているものは，その地域や国で地理区分

上記の注記を，「スパイ活動の対象となる地域や国により地理区分；スパイ活動の主体である地域や国では地理区分を行わない」に改めて用いる

392.1075　太平洋戦争

太平洋戦争時代の日本軍史・事情は，ここに収める；太平洋戦争時代の日本軍の戦史・戦記は，391.2074 に収める
太平洋戦争時代の陸軍・海軍の戦史・戦記は，396／397 に収める

392.8　軍人＜列伝＞

個々の戦争における戦没者・従軍者の列伝は，個々の戦争の下に収める；ただし，明治・大正・昭和にわたる戦没者・従軍者の列伝は，281 に収める

394　軍事医学．兵食

保健衛生の観点からみた兵食は，各軍に関するものも，ここに収める
兵食＜一般＞は，395.5 に収める；各軍に関するものは，各軍に収める

395.5　軍需品：軍服，食糧

調達などの軍需品の観点から扱った軍服は，各軍に関するものも，ここに収める
軍服＜一般＞は，390.9 に収め，各軍に関するものは，各軍に収める
兵食＜一般＞は，ここに収める；各軍に関するものは，各軍に収める；ただし，保健衛生の観点からみた兵食は，各軍に関するものも，394 に収める

396.21　日本の陸軍史・事情

＊陸上自衛隊は，ここに収める

陸上自衛隊＜一般＞は，ここに収め，396 以下の陸上自衛隊各論は，関連主題の下に収める

397.21　日本の海軍史・事情

＊海上自衛隊は，ここに収める

海上自衛隊＜一般＞は，ここに収め，397 以下の海上自衛隊各論は，関連主題の下に収め

る

398.21　日本の航空隊史・事情

＊航空自衛隊は，ここに収める

航空自衛隊＜一般＞は，ここに収め，398 以下の航空自衛隊各論は，関連主題の下に収める

自然科学

400　自然科学

ここには，純粋理論および実験的なものを収め，その応用は，技術・工学，産業の下に収める；理論と応用の両面にわたるものは，特に理論に重点が置かれていない限り，応用の下に収める

402　科学史・事情

科学技術全般にわたる歴史は，ここに収める

402.9　科学探検・調査

一般的な科学探検・調査報告は，ここに収め，特定主題に関する探検・調査報告は，その主題の下に収める

人文・自然科学両面にわたる調査や探検の一般的な読み物は，29△091 に収める

探検の成果としての博物誌・自然誌は，462 の下に収める

406.9　科学博物館

科学技術全般を扱う博物館は，ここに収める

407　研究法．指導法．科学教育

科学技術情報は，ここまたは 507 に収める

410.9　集合論．数学基礎論

組合せ論は，ここに収める

数学的観点からみたカオス＜一般＞は，ここに収め，カオス理論は，413.6 に収める

物理学的観点からみたカオスは，421.4 に収める

413.6　微分方程式

力学系は，ここに収める
カオス理論は，ここに収める
数学的観点からみたカオス＜一般＞は，410.9 に収める
物理学的観点からみたカオスは，421.4 に収める

415.7　位相幾何学［トポロジー］
数学的観点からみたフラクタルは，ここに収める
物理学的観点からみたフラクタルは，421.4 に収める

417　確率論．数理統計学
＊近代統計学は，ここに収める
ここには，理論のみを収め，応用は，各主題の下に収める；一般統計学は，350.1 に収める

420　物理学
物理の一般的知識は，ここに収める；家庭で直接役立つ物理知識は，592.2 に収める

420.38　物理学：諸表．図鑑．地図．物品目録
定数表は，ここに収め，物理学の定数＜一般＞は，420.75 に収める

420.75　物理実験法［実験物理学］
物理学の定数＜一般＞は，ここに収め，定数表は，420.38 に収める

421.4　統計力学
＊カオス，フラクタルは，ここに収める
物理学的観点からみたカオスは，ここに収める
数学的観点からみたカオス＜一般＞は，410.9 に収め，カオス理論は，413.6 に収める
物理学的観点からみたフラクタルは，ここに収める
数学的観点からみたフラクタルは，415.7 に収める

423.6　重力．振り子．落体．万有引力
力学の観点から扱われた重力は，ここに収める
地球物理学の観点から扱われた重力は，450.12 に収める

430　化学
化学の一般的知識は，ここに収める；家庭で直接役立つ化学知識は，592.3 に収める

432　実験化学［化学実験法］

＊ここには，各分野共通の基本的な実験操作を収め，個々の実験はその下に収める

各分野の実験は，その下に収める

433.57　偏光計分析．分光分析．発光分光分析．赤外線分析．紫外線分析．X 線分析．ラマン分光分析

分析化学における原子核磁気共鳴は，ここに収める

440　天文学．宇宙科学

宇宙科学に関する研究調査機関は，440.76 ではなく，ここに収める

宇宙生物学は，460 に収める

人類と地球外知的生命体との遭遇について扱ったものは，440.9 に収める

440.76　プラネタリウム

宇宙科学に関する研究調査機関は，ここではなく，440 に収める

440.9　未確認飛行物体［UFO］

人類と地球外知的生命体との遭遇について扱ったものは，ここに収める

宇宙生物学は，460 に収める

449.34　太陰太陽暦：ユダヤ暦，ギリシア暦，中国暦，旧暦

太陰太陽暦＜一般＞および理論は，ここに収める

各国における暦の事情・歴史は，449.8 に収める

449.8　各国の暦

各国における暦の事情・歴史は，ここに収める

太陰太陽暦＜一般＞および理論は，449.34 に収める

450　地球科学．地学

地球観測は，ここに収める

リモートセンシング＜一般＞は，512.75 に収める

450.12　地球物理学

＊力学の観点から扱われた重力は，423.6 に収める

地球物理学の観点から扱われた重力は，ここに収める

地球物理学の観点から扱われた電離層は，ここに収める

無線工学の観点から扱われた電離層は，547.51 に収める
地磁気，地熱は，ここに収める

450.9　自然地理
451／459 の下の各項目にわたる自然地誌は，ここに収める
450／480 の下の各項目にわたる博物誌・自然誌は，462 に収める

450.98　自然災害誌
災異史は歴史の下に，水害誌は 517.4 に，地震誌は 453.2 に収める
被災状況や社会的対策に関するものは，369.3 に収める

451.64　雨：人工降雨
降水・降雨＜一般＞は，ここに収め，降雨量は，451.69 に収める

451.69　降水量．蒸発量．雨量計
降水・降雨＜一般＞は，451.64 に収め，降雨量は，ここに収める

451.8　気候学
季節は，ここに収める

453.2　地震誌．地震調査
被災状況や社会的対策に関するものは，369.3 に収める

454.6　平原．扇状地．デルタ
平野は，ここに収める

460　生物科学．一般生物学
宇宙生物学は，ここに収める
人類と地球外知的生命体との遭遇について扱ったものは，440.9 に収める

462　生物地理．生物誌
450／480 の下の各項目にわたる博物誌・自然誌は，ここに収める
451／459 の下の各項目にわたる自然地誌は，450.9 に収める
探検の成果としての博物誌・自然誌は，ここに収める

468.6　プランクトン［浮遊生物］

プランクトン＜一般＞は，ここに収める
動物プランクトン＜一般＞は，481.73 に収める

468.8　海洋生物学
海洋生物相・生物誌は，ここに収める

470.9　植物保護
上記の項に，「→：468；519.8；615.8」の参照を追加する
ここには，植物学研究の観点から植物保護を扱ったもののみを収める

471.72／.78　高山植物，海浜植物，湿生植物，乾生植物，寄生植物．着生植物．腐生植物．食虫植物，熱帯植物，寒帯植物
各地域におけるものも，ここに収める

477　種子植物
木本類＜一般＞は，ここに収める

479.87　テンニンカ目
フトモモ目は，ここに収める

480　動物学
陸棲動物＜一般＞は，ここに収める；陸棲動物を扱ったもののうち，動物生態学の観点で陸棲の生態に焦点を当てたものは，481.76 に収める；各地の陸棲動物＜一般＞は，482 の下に収める；個々の陸棲動物は，483／489 に収める

481.72　海洋動物
水生動物＜一般＞は，ここに収める

481.72／.75　海洋動物，浮遊動物，深海動物．海底動物，淡水動物
各種の水生動物は，ここに収める；各地域におけるものも，ここに収める

481.73　浮遊動物
プランクトン＜一般＞は，468.6 に収める
動物プランクトン＜一般＞は，ここに収める

481.76　陸棲動物

ここには陸棲動物を扱ったもののうち，動物生態学の観点で陸棲の生態に焦点を当てたものを収める；陸棲動物＜一般＞は，480 に収め，各地の陸棲動物＜一般＞は，482 の下に収める；個々の陸棲動物は，483／489 に収める

487.76　棘鰭目

スズキ目＜一般＞は，ここに収める
スズキ目スズキ亜目スズキ科に属する生物は，487.765 に収める

487.765　スズキ類

ここには，スズキ目スズキ亜目スズキ科に属する生物のみを収める
スズキ目＜一般＞は，487.76 に収める

490.769　実験動物

薬学関連の実験動物・動物実験は，ここに収める

490.9　東洋医学．漢方医学．古方．蘭方

＊特定の疾病については，各々の下に収める

臨床医学の特定分野への応用については，各主題の下に収める

491.8　免疫学

免疫担当細胞は，ここに収める
免疫系疾患＜一般＞は，493.1 に収め，個々の疾患は，その下に収める

492.1　診断学．臨床検査法

＊画像診断法＜一般＞は，ここに収める

X 線による診断は，492.43 に収める
X 線による診断を除く画像診断法は，ここに収める
X 線とその他の方法による画像診断を扱ったものは，X 線に重点が置かれていなければ，492.1 の下に収める

492.4　放射線医学

腫瘍＜一般＞の放射線療法は，494.54 に収める

492.43　X 線診断学．X 線撮影法・読影法

X 線による診断は，ここに収める
X 線による診断を除く画像診断法は，492.1 に収める

X 線とその他の方法による画像診断を扱ったものは，X 線に重点が置かれていなければ，492.1 の下に収める

492.5　理学療法［物理療法］．自然療法

＊放射線療法→492.4

＊運動療法，作業療法→：494.78

上記の項に，「マッサージ，機械療法→492.7」の注参照を追加する

運動療法・作業療法＜一般＞は，ここに収める；リハビリテーション医学，整形外科の観点から扱った運動療法は，494.78 に収める；健康法の観点から扱った運動療法は，498.3／.39 に収める

492.54　温泉療法．水治療法．海水浴

病気や外傷を治療する目的での温泉利用は，ここに収める；温泉による健康法＜一般＞は，498.3 に収める

492.7　マッサージ．機械療法

医療類似行為にあたる手技療法は，ここに収め，整形外科の観点から扱った手技療法は，494.7 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

カイロプラクティックは，ここに収める

整骨［柔道整復］は，494.7 に収める

492.75　あんま．指圧療法．鍼灸

整体は，ここに収める

492.79　民間療法：触手療法

ここには，現代の医学では必ずしも根拠の明確でないものを収める

492.8　医療機器・装置

医療機器工業の観点から扱った医療機器は，535.4 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

492.907　研究法．指導法．看護教育

看護師養成に関するものは，ここに収め，看護師の現任教育および現職看護師としての能力・資質およびその管理に関するものは，492.984 に収める

社会的観点からみた看護師論は，498.14 に収める；専門職としての能力・資質について扱ったものは，ここまたは 492.984 に収める

492.911　基礎看護技術

臨床検査のための看護［学］は，ここに収める
看護の安全管理＜一般＞または安全管理技術を扱ったものは，ここに収める
組織論としての安全管理を扱ったものは，492.983 に収める
看護事故に伴う医療紛争は，492.981 に収める
看護の観点から扱った医療事故対策は，ここまたは 492.981／.983 に収める
医学的観点から扱った医療事故対策＜一般＞は，492／497 に収める
法的観点から扱った医療事故は，498.12 に収め，病院管理の観点から扱ったものは，498.163 に収める

492.916／.919　状態別看護

各科・各疾患の状態別看護は，492.926 の下に収める
各科・各疾患に特定できない看護は，ここに収める

492.926　成人看護

臨床検査のための看護［学］は，492.911 に収める

492.927　精神科看護

上記の項は，使用しない

492.928　婦人科看護

上記の項は，使用しない

492.981　看護行政

ここには，看護行政・看護法令・看護制度を収める
看護事故に伴う医療紛争は，ここに収め，看護の安全管理＜一般＞は，492.911 に収める

492.983　看護管理

ここには，看護師の人事労務管理，組織管理，体制管理＜一般＞に関するものを収める
看護師の労働問題は，498.14 に収める
看護の体制管理のうち，看護方式は，492.985 に収める
現職看護師としての能力・資質およびその管理に関するものは，492.984 に収める
看護の安全管理＜一般＞または安全管理技術を扱ったものは，492.911 に収める
組織論としての安全管理を扱ったものは，ここに収める

492.984　専門職としての看護・資質管理

看護師の現任教育および現職看護師としての能力・資質およびその管理に関するものは，ここに収める

看護師養成に関するものは，492.907 に収める

社会的観点からみた看護師論は，498.14 に収める；専門職としての能力・資質について扱ったものは，ここまたは 492.907 に収める

看護師の人事労務管理，組織管理，体制管理＜一般＞に関するものは，492.983 に収める

看護師の職場におけるマナーや人間関係，コミュニケーションなどを扱ったものは，ここに収める

看護師の社会的地位や待遇（育休，復職，給与など）などを扱ったものは，498.14 に収める

492.985　看護方式

看護の体制管理のうち，看護方式は，ここに収める

看護の体制管理＜一般＞は，492.983 に収める

493.1　全身病．一般的疾患

免疫系疾患＜一般＞は，ここに収め，個々の疾患は，その下に収める

免疫担当細胞は，491.8 に収める

493.14　アレルギー性疾患．膠原病．体質異常

シックハウス症候群＜一般＞は，498.41 に収める；シックハウス症候群のうち，疾患の観点から扱ったものは，ここに収める；建築衛生の観点から扱ったものは，528 に収める；家庭内で対処できる住宅衛生に限定されるものは，597.9 に収める

493.185　老年医学．老年病

老年病＜一般＞は，ここに収め，個々の疾患は，各主題の下に収める

福祉的観点から扱った介護予防は，369 の下に収める；医学的観点から扱った介護予防＜一般＞は，ここに収める；ただし，高齢者の健康法は，498.3 の下に収める

493.195　放射線障害

ここには，原子力災害，原発災害を医学的観点から扱ったものを収め，社会的観点から扱ったものは，369.36 に収める

原子力災害＜一般＞および原子力発電所以外の施設における事故は，539.99 に収める

原子力発電所の事故・災害＜一般＞は，543.5 に収める

493.6　運動器疾患：骨，関節，筋

整形外科による治療は，494.7 の下に収める

493.8／.897　感染症．伝染病学

院内感染およびその対策のうち，個々の感染源や病状，具体的な治療法に関するものは，ここに収める；医療施設の設備や運用に関するものは，498.163 に収める
院内感染およびその対策＜一般＞は，498.6 に収める

493.983　小児栄養

小児栄養（乳児・幼児を含む）は，498.59 ではなく，ここに収める
小児栄養学の観点からの食事は，498.583 ではなく，ここに収める；ただし，小児向けの集団給食は，498.59 に収める

494.288　皮膚形成術．植皮術．形成外科

形成外科＜一般＞は，ここに収め，各疾患・部位に関する形成外科は，各疾患・部位の下に収める

494.54　放射線療法

腫瘍＜一般＞の放射線療法は，ここに収める

494.657　肝臓．膵臓．脾臓

胆道外科は，ここに収める

494.7　整形外科学

整形外科の観点から扱った手技療法は，ここに収め，医療類似行為にあたる手技療法は，492.7 に収める；観点が明確でないものは，492.7 に収める
整骨［柔道整復］は，ここに収める
カイロプラクティックは，492.7 に収める
整体は，492.75 に収める

494.78　リハビリテーション

各疾患・障害のリハビリテーションは，各主題の下に収める
リハビリテーション医学，整形外科の観点から扱った運動療法は，ここに収める；運動療法・作業療法＜一般＞は，492.5 に収める；健康法の観点から扱った運動療法は，498.3／.39 に収める

497.6　歯科矯正学

噛み合わせは，治療や矯正を主としていないものでも，ここに収める

497.7　小児歯科

ここには，小児歯科全般を収める；歯科学の各論，口腔衛生，および小児衛生における小児歯科に関するものも，ここに収める

497.9　口腔衛生．歯の衛生

歯科衛生は，ここに収める

498　衛生学．公衆衛生．予防医学

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生＜一般＞は，ここに収める

疾患に対する衛生は，特定疾患でもここに収める；ただし，疾患のうち，伝染病に対する衛生は，498.6 に収め，歯科衛生は，497.9 に収める

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生は，対象も要因も特定できないときは，ここに収め，対象または要因が明らかであれば，498.2／.5 または 498.7／.8 に収める

498.059　衛生・疾病統計

各国・各地域の衛生・疾病＜一般＞の統計は，498.021／.027 に収める

498.12　医療・衛生法令．医療紛争

法的観点から扱った医療事故は，ここに収め，病院管理の観点から扱ったものは，498.163 に収める

医学的観点から扱った医療事故対策＜一般＞は，492／497 に収める

看護の観点から扱った医療事故対策は，492.911 または 492.981／.983 に収める

498.14　医療関係職員の資格・任務

社会的観点からみた看護師論は，ここに収める；専門職としての能力・資質について扱ったものは，492.907 または 492.984 に収める

看護師の労働問題は，ここに収める

看護師の人事労務管理，組織管理，体制管理＜一般＞に関するものは，492.983 に収める

看護師の社会的地位や待遇（育休，復職，給与など）などを扱ったものは，ここに収める

看護師の職場におけるマナーや人間関係，コミュニケーションなどを扱ったものは，492.984 に収める

498.16　医療施設

臨床検査センターは，ここに収める

各科の病院も，ここに収める

498.163　病院経営・会計

病院管理は，ここに収める

病院管理の観点から扱った医療事故は，ここに収め，法的観点から扱ったものは，498.12 に収める

医学的観点から扱った医療事故対策＜一般＞は，492／497 に収める

看護の観点から扱った医療事故対策は，492.911 または 492.981／.983 に収める

院内感染およびその対策のうち，医療施設の設備や運用に関するものは，ここに収める；個々の感染源や病状，具体的な治療法に関するものは，493.8／.897 に収める

院内感染およびその対策＜一般＞は，498.6 に収める

498.2／.5　民族衛生．優生学．家族計画．産児制限，個人衛生．健康法，環境衛生，食品．栄養

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生＜一般＞は，498 に収める

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生は，対象または要因が明らかであれば，ここまたは 498.7／.8 に収め，対象も要因も特定できないときは，498 に収める

498.3／.39　個人衛生．健康法

健康法の観点から扱った運動療法は，ここに収める；運動療法・作業療法＜一般＞は，492.5 に収める；リハビリテーション医学，整形外科の観点から扱った運動療法は，494.78 に収める

498.3　個人衛生．健康法

温泉による健康法＜一般＞は，ここに収める；病気や外傷を治療する目的での温泉利用は，492.54 に収める

健康や体力維持を目的とする体操は，ここに収める；ただし，特定疾患の予防・治療の観点からみたものは，各疾患の下に収める；美容を目的とするものは，595.6 に収める；観点が明確でないものは，781.4 に収める

498.41　気候・大気・水・土地の衛生

シックハウス症候群＜一般＞は，ここに収める；疾患の観点から扱ったものは，493.14 に収める；建築衛生の観点から扱ったものは，528 に収める；家庭内で対処できる住宅衛生に限定されるものは，597.9 に収める

498.5　食品．栄養

食品栄養は，ここに収める
健康食品（栄養補助食品，保健機能食品）は，ここに収める；健康食品による健康法は，498.583 に収める
食品工業の観点のものは，588 の下に収める

498.54　食品衛生

ここには，食品衛生＜一般＞，および個々の食品について公衆衛生の観点から扱ったものを収める
生産管理の観点から食品の安全・衛生を扱ったものは，各々の食品の下に収める

498.55　栄養学．栄養化学

栄養＜一般＞は，ここに収める

498.583　保健食．食事療法

健康食品による健康法は，ここに収める；健康食品（栄養補助食品，保健機能食品）は，498.5 に収める

＊痩身のための食事は，ここに収める

＊各疾患の食事療法は，493／497 の下に収める

健康増進・維持および美容のための食事は，ここに収める
疾病＜一般＞の予防または治療のための食事は，ここに収める
特殊栄養学の観点からの食事は，ここではなく，498.59 に収める
小児栄養学の観点からの食事は，ここではなく，493.983 に収める；ただし，小児向けの集団給食は，498.59 に収める

498.59　特殊栄養学：母性，乳児，老人，労働，集団給食

特殊栄養学の観点からの食事は，498.583 ではなく，ここに収める
小児栄養（乳児・幼児を含む）は，ここではなく，493.983 に収める；ただし，小児向けの集団給食は，ここに収める
幼児食＜一般＞は，599.3 に収める

498.6　疫学．防疫．感染症対策

院内感染およびその対策＜一般＞は，ここに収める
院内感染およびその対策のうち，医療施設の設備や運用に関するものは，498.163 に収める；個々の感染源や病状，具体的な治療法に関するものは，493.8／.897 に収める
疾患に対する衛生は，特定疾患でも 498 に収める：ただし，疾患のうち，伝染病に対する衛生は，ここに収め，歯科衛生は，497.9 に収める

498.7／.8　小児衛生．母子衛生，労働衛生．産業衛生

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生＜一般＞は，498 に収める

疾患・伝染病・歯科衛生以外の衛生は，対象または要因が明らかであれば，ここまたは 498.2／.5 に収め，対象も要因も特定できないときは，498 に収める

498.8　労働衛生．産業衛生

ここには，医学的観点から扱ったものを収める；科学的見地による労働安全・衛生理論は，366.99 に収め，労働安全・衛生＜一般＞は，366.34 に，その中でも特に人事管理の観点が強いものは，336.48 に収める

工業における安全管理は，509.8 に収める

498.87　職業病：珪肺，工業中毒，鉱山病

職業病は，観点にかかわらずここに収める

499.1　医薬品

医薬品＜一般＞は，ここに収める

医療用医薬品［処方箋医薬品］は，ここに収める

一般用医薬品［OTC 薬］は，499.7 に収める

家庭薬のうち，家庭常備薬は，598.5 に収める

499.7　一般用医薬品［OTC 薬］．家庭薬．民間薬．売薬

医薬品＜一般＞は，499.1 に収める

医療用医薬品［処方箋医薬品］は，499.1 に収める

家庭薬のうち，家庭常備薬は，598.5 に収める

技術

501.24　振動工学．音響工学．超音波工学

アナログ・デジタルを包括した音声合成，およびアナログによる音声合成は，ここに収める

音声処理＜一般＞および情報学の観点から扱ったものは，007.6 に収める

503.5　工学名簿・要覧

ここには，工学＜一般＞の名簿・要覧を収める

各国・各地域の工業＜一般＞の名簿，および各国・各地域の工業＜一般＞の工場の名簿

は，509.21／.27 に収める

507　研究法．指導法．技術教育

科学技術情報は，ここまたは 407 に収める

507.2　産業財産権

個々の産業・製品の産業財産権は，各々の下に収める

507.27　審決

ここには，産業財産権の審決に関するものを収め，507.23／.26 に該当する個々の権利の審決は，各々の下に収める

507.28　判決

ここには，産業財産権の判決に関するものを収め，507.23／.26 に該当する個々の権利の判決は，各々の下に収める

507.6　研究・実験施設

技術・工学＜一般＞の研究を目的とする団体を扱ったものは，研究施設を伴っていない団体であっても，ここに収める

507.9　科学玩具．模型工作

各種の科学玩具・模型玩具も，ここに収める；ただし，紙を主材料とするものは，754.9 に収める

模型玩具製造工業は，589.77 に収める

509　工業．工業経済

工業＜一般＞は，ここに収め，製造工業［日用品工業］＜一般＞は，580 に収める

509.2　工業史・事情

国レベルによる経済協力の観点からみた技術移転および技術援助は，333.8 に収め，他のレベルによる経済協力は，ここに収める

技術移転＜一般＞は，502 の下に収める

特定産業の技術移転および技術援助に関するものは，各産業の下に収める

509.3　工業金融．工業資金．設備資金

生産面への設備投資は，ここに収める；設備投資の理論は，331.87 に収める；設備資金

は，338.1 に収める

509.6　生産管理．生産工学．管理工学

生産管理の観点からみたサプライチェーンマネジメントは，ここに収め，経営管理の観点からみたものは，336 に収める；観点が明確でないものは，336 に収める

＊システム監査は，ここに収める

生産管理のシステム監査は，ここに収め，システム監査＜一般＞は，336.57 に収める

509.66　品質管理．社内規格．外注管理

生産工学の観点からみた外注管理は，ここに収める；外注管理［業務委託・アウトソーシング］＜一般＞は，336.2 に収める；特定業務の外注管理は，特定業務の下に収める

509.8　工業災害．労働災害．工場安全

工業＜一般＞における災害対策は，ここに収める；企業の経営管理，危機管理の一環としての災害対策・防災活動は，336 に収める

各種団体の災害対策は，関連主題の下に収める

工業における安全管理は，ここに収める

科学的見地による労働安全・衛生理論は，366.99 に収め，労働安全・衛生＜一般＞は，366.34 に，その中でも特に人事管理の観点が強いものは，336.48 に収める；医学的観点から扱ったものは，498.8 に収める

個々の業種における労働災害などは，個々の業種の下に収める

労働安全衛生法は，366.34 に収める

510／580　各種の技術・工学

＊各技術・工学とも，次のように細分することができる

技術ではなく，業界＜一般＞を経済的・経営的観点から扱ったものは，固有補助表の共通細区分を使用する

形式区分で本来的に経済的・経営的意味を持つ－06 および－067 は，形式区分を優先し，個々の団体には，形式区分－06 を，個々の企業体・会社誌には，－067 を使用する

同じ意味の記号が本表中にあるときは，固有補助表の共通細区分を使用しない

同じ記号が細目表において別の意味で使用されているときは，固有補助表の共通細区分を使用しない

【各種の技術・工学における経済的，経営的観点の細区分表】

－093　金融．市場．生産費

各工業の経済には，この記号を使用する；各工業の経営・会計には，－095 を使用する

－095　経営．会計

各工業の生産管理論には，この記号を使用する

－096　労働

各工業の人事［労務］管理には，－095 を使用する

512.75　リモートセンシング＜一般＞

地球観測は，450 に収める

515　橋梁工学

道路橋＜一般＞は，ここに収め，道路橋各論は，515.02／.58 または.8 に収める

515.45　鋼橋：リベット橋，溶接橋

鋳鉄橋は，ここに収める

517.4　洪水．水害誌

被災状況や社会的対策に関するものは，369.3 に収める

518.8　都市計画

震災復興計画は，ここに収める

519.15　環境アセスメント．公害測定

環境アセスメント＜一般＞は，ここに収め，各分野における環境影響評価は，その分野の下に収める

519.7　産業廃棄物

各産業の廃棄物は，各産業の下に収める

519.8　環境保全．自然保護

環境保全，自然保護＜一般＞，および 519.3／.79 に該当しない環境問題に関するものは，ここに収める；519.3／.79 に該当する環境問題に関するものは，各主題の下に収める
世界遺産のうち，自然遺産に重点を置いたものは，ここに収める；世界遺産＜一般＞は，709 に収める

520　建築学

建築士は，ここに収める

520.79　建築士試験

ここには，試験に関するもののみを収める；建築士は，520 に収める

520.87　建築図集

ここには，(1) 日本，東洋，西洋およびその他の様式にわたる複数の建築の建築図集・建築写真集，(2) 個人（2 人までを含む）の建築図集・建築写真集を収める

(1) 日本，東洋，西洋およびその他の様式にわたる複数の建築の建築図集・建築写真集

様式が限定できない複数の建築の建築図集・建築写真集は，ここに収める

(2) 個人（2 人までを含む）の建築図集・建築写真集

建築事務所による建築図集・建築写真集も，ここに収める；ただし，個人および建築事務所によるものであっても，その対象が歴史的建築物とみなされるものは，521／523 に収め，竣工した現代の建造物を建築工学的な観点から扱ったものは，526／527 に収める

521／523　様式別の建築

＊521／523 においては，図集を次のように細分することができる

【様式別の建築における図集】

－087　建築図集

建築写真集にも使用する；523 には，時代区分と抵触するため，0 を重ねて使用する

521　日本の建築

＊ここには，歴史，様式，図集を収める；歴史上の個々の建造物は，各時代に収めず 521.8 に収める

上記の注記の下線部を，「近世までの」と読み替える

国宝・重要文化財またはそれに準じるものは，時代にかかわらず 521.8 の下に収める；ただし，近代以降の洋風建築は，ここではなく，523.1 に収める

521.2／.5　原始時代．古代．中世．近世．

この時代の洋風建築は，523.1 ではなく，ここに収める

この時代の，521.81／.863 に該当する各種の建築物は，ここではなく，521.81／.863 に収める

521.6　近代：明治・大正・昭和・平成時代 1868―

＊日本の和洋建築史は，ここに収める

＊日本の洋風建築史→523.1

和洋折衷建築は，ここに収める

この時代の，521.81／.863 に該当する各種の建築物は、521.81／.863 ではなく，ここに収める

523　西洋の建築．その他の様式の建築

形式区分を使用する場合，時代区分と抵触するため，0 を重ねて使用する

524.9　防災構造

土木工学＜一般＞の防災構造は，ここに収め，各種の土木構造物の防災構造は，各種の土木構造物の下に収める

525.8　建物の維持・管理

建築工学の観点から扱ったビルメンテナンスは，ここに収め，不動産業の観点から扱ったものは，673.99 に収める

ビルメンテナンス業は，673.99 に収める

526／527　各種の建築

＊ここには，現代の建築計画および工事誌を収め，歴史的建造物は 521／523 に収める

上記の注記を，「ここには，現代の建築計画および工事誌と，竣工した現代の建造物を建築工学的な観点から扱ったものを収める；歴史的建造物，および竣工した現代の建造物を様式の観点から扱ったものは，521／523 に収める」に改めて用いる

526.68　運輸・交通・観光事業の建築

クラブハウス建築＜一般＞は，ここに収め，特定用途のクラブハウス建築は，526 の下に収める

526.78　体育施設

ゴルフ場造成は，ここに収める

526.9　高層建築．ビルディング＜一般＞

特定用途のものは，ここではなく，526／527 の下に収める

527　住宅建築

住宅建築の各論で 527 の下の分類項目に置きがたいものは，ここではなく，524／525 または 528／529 の下に収める

住宅リフォーム＜一般＞は，ここに収める；住宅リフォームの設計・計画は，527.1 に収める；住宅の各部分のリフォームは，527.2／.6 に収める；ただし，個人でできる模様替え程度のものは，597 に収める

527.1　設計．敷地．間取

住宅リフォームの設計・計画は，ここに収める；住宅の各部分のリフォームは，527.2／.6 に収める；ただし，個人でできる模様替え程度のものは，597 に収める

528　建築設備．設備工学

シックハウス症候群＜一般＞は，498.41 に収める；シックハウス症候群のうち，建築衛生の観点から扱ったものは，ここに収める；疾患の観点から扱ったものは，493.14 に収める；家庭内で対処できる住宅衛生に限定されるものは，597.9 に収める

528.43　電気設備

建築設備としての電気設備は，ここに収める；電気設備＜一般＞，および建築設備であっても電力会社が維持管理する電気設備は，544.49 に収める

535.4　理化学器械．試験機．医療機器

医療機械工業の観点から扱った医療機器は，ここに収める；観点が明確でないものは，492.8 に収める

医用工学は，ここに収める

535.8　光学機器

応用光学＜一般＞は，ここに収める

537.7　自動車の整備・修理・保守

自動車機械工具は，ここに収める

537.8　操縦法．運転

自動車運転＜一般＞（安全運転，タクシードライバーのドライブテクニックなど）は，ここに収める；アマチュアの楽しみとしてのドライブテクニックは，786.6 に収める；レース用のドライブテクニックは，788.7 に収める；特定地域のドライブは，290 の下に収める

537.92　乗用車．小型自動車．マイクロバス

乗用車＜一般＞・小型自動車＜一般＞・マイクロバス＜一般＞は，ここに収め，設計・各部分・整備・操縦法は，537.1／.8079 に収める

自動車＜一般＞の購入法は，ここに収める

538.68　ジェット機．ロケット機

ロケット工学＜一般＞は，538.93 に収める

538.93　推進装置．多段ロケット

ロケット工学＜一般＞は，ここに収める

539.2　原子炉

原子炉＜一般＞は，ここに収める；539.32／.37 に該当しない各種の原子炉は，539.3 に収める

539.3　各種の原子炉

ここには，539.32／.37 に該当しない各種の原子炉を収める；原子炉＜一般＞は，539.2 に収める

539.99　原子力災害

原子力災害＜一般＞および原子力発電所以外の施設における事故は，ここに収める；原子力発電所の事故・災害＜一般＞は，543.5 に収める

社会的観点から原子力災害，原発災害を扱ったものは，369.36 に収め，医学的観点から扱ったものは，493.195 に収める

541.5　電気測定・制御

電気・電子測定＜一般＞は，ここに収める；電子計測，電子測定は，549.2 に収める

543.5　原子力発電

原子力発電所の事故・災害＜一般＞は，ここに収める

社会的観点から原子力災害，原発災害を扱ったものは，369.36 に収め，医学的観点から扱ったものは，493.195 に収める

原子力災害＜一般＞および原子力発電所以外の施設における事故は，539.99 に収める

543.8　太陽光発電

太陽光発電のうち，発電システム中心で，貯蔵（電池）も含むものは，ここに収める；貯蔵（電池）中心のもの（太陽電池）は，549.51 に収める

544.49　電力設備

電気設備＜一般＞，および建築設備であっても電力会社が維持管理する電気設備は，ここに収める；建築設備としての電気設備は，528.43 に収める

544.7　避雷器．避雷針．消弧リアクトル

アース［接地］＜一般＞は，ここに収める

545.88　家庭用電化製品

家庭機器のうち，非電化製品は，582.5 に収める；電化・非電化を含む家庭機器＜一般＞は，582.5 に収める

547　通信工学．電気通信

＊ここには，工学的な取扱いに関するものを収め，情報ネットワークは 007.3 の下に，電気通信産業は 694 の下に収める；観点が明確でないものは 007.3 の下に収める

上記の注記は，電気通信に関する注記と解釈する

電気通信の工学的な取扱いに関するものは，ここに収め，機器に関するものは，548 に収める

547.3　通信機器．電気音響工学．通信材料・部品

アナログ音声のデジタル化のうち，ハードウェアを含むものは，ここに収め，解析処理に特化したものは，007.6 に収める

547.464　電話機器

＊携帯電話の機器は，ここに収める

＊携帯電話サービス→694.6

上記の項に，「携帯型情報通信端末→548.295」の注参照を追加する

携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］を工学的な観点（構造，製造など）から扱ったものは，ここに収める；通信技術の観点から扱ったものは，547.62 に，サービスについて扱ったものは，694.6 に収める

携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］＜一般＞は，694.6 に収める；携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］の操作法は，694.6 に収める

547.48　情報通信．データ通信．コンピュータネットワーク

データ通信網＜一般＞（工学的，概論的なもの）は，ここに収める

547.4833　公衆データ通信網．広域データ通信網．インターネット

上記の項に，「インターネットブラウザ→007.6389」，「電子メール→007.6389」，「ホームページ→007.645」の注参照を追加する

インターネット＜工学＞は，ここに収める

付加価値通信網［VAN］は，007.35 に収める

547.51　電波伝播．無線回路・測定

無線工学の観点から扱われた電離層は，ここに収める

地球物理学の観点から扱われた電離層は，450.12 に収める

547.61　アマチュア無線［ハム］

パーソナル無線は，ここに収める

547.62　移動無線：航空機局，車両局，船舶局

携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］を通信技術の観点から扱ったものは，ここに収める；工学的な観点（構造，製造など）から扱ったものは，547.464 に収める；サービスについて扱ったものは，694.6 に収める

携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］＜一般＞は，694.6 に収める；携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］の操作法は，694.6 に収める

548　情報工学

＊ここには，工学的な取扱いに関するものを収め，情報科学およびシステムに関するものは 007 の下に，電気通信産業に関するものは，694 の下に収める；一般論・全体的なものや観点が明確でないものは 007.3 の下に収める

上記の注記の下線部を 007.3 から 007 に変更する

電気通信の工学的な取扱いに関するものは，547 に収め，機器に関するものは，ここに収める

548.21　入力装置：マウス，タッチパッド，トラックボール

＊ユーザーインターフェース＜一般＞は，ここに収める

ユーザーインターフェースのためのソフトウェア・プログラミングは，ここに収める

548.295　パーソナルコンピュータ［パソコン］．携帯型情報通信端末

＊パーソナルコンピュータの操作方法＜一般＞は，007.63 に収める

上記の注記を，「パーソナルコンピュータの一般的なアプリケーションソフトウェアの操作方法を中心としたものは，007.63 に収める」に改めて用いる

549.2　電子管の構造・材料．測定．真空技術

電子計測，電子測定は，ここに収める；電気・電子測定＜一般＞は，541.5 に収める

549.51　光電管．二次電子増倍管

＊光電池は，ここに収める

太陽電池は，ここに収める

太陽光発電のうち，貯蔵（電池）中心のものは，ここに収める；発電システム中心で，貯蔵（電池）も含むものは，543.8 に収める

549.98　粒子加速装置

ここには，粒子加速装置＜一般＞を収め，特定用途の粒子加速装置は，その用途の下に収める

558.7　海水の利用＜一般＞

製塩以外の工業の観点からみた海水利用は，ここに収める

にがり［苦汁］は，669 に収める

559.09　兵器工業：生産と流通，兵器行政

兵器行政は，559.091 に収める

559.22　誘導弾．ロケット弾

兵器・戦術体系の一種としてのミサイル・ロケット＜一般＞は，559.5 に収める；砲弾としての構造および理論は，ここに収める；各種弾頭のミサイル・ロケットは，各主題の下に収める

559.5　航空兵器．誘導ミサイル・ロケット兵器

兵器・戦術体系の一種としてのミサイル・ロケット＜一般＞は，ここに収める；砲弾としての構造および理論は，559.22 に収める；各種弾頭のミサイル・ロケットは，各主題の下に収める

軍用機は，538.7 に収める

567／568　石炭，石油

ここには，採取，輸送，貯蔵までを収め，加工法などの化学工程は，575 の下に収める

568.8　天然ガスの採取：石油ガス，メタンガス

ここには，採取，輸送，貯蔵を収める

570　化学工業

バイオテクノロジーは，579.9 に収める

574　化学薬品

溶剤＜一般＞は，ここに収める

575.59　天然ガス工業［メタンガス］

＊採取→568.8

上記の注記を，「採取，輸送，貯蔵→568.8」に改めて用いる

576.7　化粧品．香粧品

化粧品の作り方は，工業製品であるか手作りであるかにかかわらず，ここに収める

579.97　微生物・酵素の高度利用

微生物工業・工学＜一般＞は，ここに収める

食品工業・工学における微生物工業・工学は，588.5 に収める

580　製造工業

製造工業［日用品工業］＜一般＞は，ここに収め，工業＜一般＞は，509 に収める

582.5　家庭機器：洗濯機，掃除機，調理器，アイロン

家庭機器のうち，非電化製品は，ここに収める；電化・非電化を含む家庭機器＜一般＞は，ここに収める

588　食品工業

上記の項に，「→：596」の参照を追加する

588.4／.58　清涼飲料，発酵工業．酒類

上記の項に，「料理および飲食→：596」，「果汁→：628.4」の注参照を追加する

588.4　清涼飲料：炭酸飲料，サイダー，ラムネ，果汁，酸性飲料

清涼飲料水としてのコーラは，ここに収め，農産物としてのコーラは，619.89 に収める

588.5　発酵工業．酒類

＊微生物工業は，ここに収める

食品工業・工学における微生物工業・工学は，ここに収める

微生物工業・工学＜一般＞は，579.97 に収める

588.51　醸造学．発酵．工業微生物学

上記の項のうち，工業微生物学は，ここではなく，579.97 に収める

588.93　缶詰．びん詰

食品容器＜一般＞は，ここに収める

589　その他の雑工業

雑貨＜一般＞は，589.22 ではなく，ここに収める

589.038　物品目録（その他の雑工業）

雑貨カタログ・キャラクターグッズ＜一般＞のカタログは，ここに収める

589.2　被服．身の回り品

ファッションモデル業は，ここに収める；モデル業＜一般＞は，674 に収める

589.22　身の回り品．雑貨

雑貨＜一般＞は，ここではなく，589 に収める

589.77　玩具

模型玩具製造工業は，ここに収める

各種の科学玩具・模型玩具は，507.9 に収める；ただし，紙を主材料とするものは，754.9 に収める

コンピュータゲーム機製造業・ゲームアプリ制作業は，798.5 に収める

590　家政学．生活科学

ここには，生活技術の面からみたものを収め，社会風習の立場からみた衣食住（主として歴史的記述）は 383 に，現代の生活問題は 365 に収める

591　家庭経済・経営

家計は，591.8 ではなく，ここに収める

591.6　集合住宅．団地生活．アパート

上記の項は使用せず，集合住宅，団地生活，アパートは，365.35 に収める

591.7　下宿

上記の項は使用せず，下宿は，365.37 に収める

591.8　家計．家計簿記

上記の項のうち，家計は，ここではなく，591 に収める

592　家庭理工学

ここには，家庭で直接役立つ理工学知識・技術などを収める

592.2　家庭物理

ここには，家庭で直接役立つ物理知識を収める；物理の一般的知識は，420 に収める

592.3　家庭化学

ここには，家庭で直接役立つ化学知識を収める；化学の一般的知識は，430 に収める

593.12　長着：単衣，袷，綿入

浴衣は，ここに収める

593.3／.39　洋服．洋裁，婦人服．子供服．スタイルブック．スタイル画，下着類

洋服のコーディネートは，ここに収める

593.8　着付．アクセサリー

和服の着付，アクセサリーの付け方，眼鏡の着けこなしなどは，ここに収める
帽子の作り方・身に着け方などは，ここに収める；ただし，ニット帽の編み方は，ここではなく，594.3 に収める
手作りシルバーアクセサリーは，594.9 に収める

594　手芸

ペットの衣類の作り方は，ここに収める
人形の服の作り方は，ここではなく，759 に収める

594.2　刺繍．絽刺

キルティングのうち，縫い目の美しさを主としたものは，ここに収め，パッチワークキルティングは，594.9 に収める

594.3　編物：毛糸，レース，リリヤン

ニット帽の編み方は，ここに収める

594.6　摘み細工．リボンアート

リボンを材料とする手芸は，すべてここに収める

594.7　袋物細工

袋物は，技法にかかわらず，すべてここに収める

594.9　その他の手芸：パッチワーク，キルティング

パッチワークキルティングは，ここに収め，縫い目の美しさを主としたものは，594.2 に収める

手作りシルバーアクセサリーは，ここに収める

595.3　理髪

男性の理容は，ここに収める

595.4　結髪．パーマ．美爪術

女性のヘアスタイルは，ここに収める；女性のヘアカットは，ここに収める

595.6　痩身法．ダイエット

美容を目的とする体操は，ここに収める

健康や体力維持を目的とする体操は，498.3 に収める；ただし，特定疾患の予防・治療の観点からみたものは，各疾患の下に収める；観点が明確でないものは，781.4 に収める

痩身のための食事は，498.583 に収める

596　食品．料理

上記の項に，「→：588」の参照を追加する

食事＜一般＞は，ここに収める

幼児食＜一般＞は，599.3 に収める

＊様式と材料の両方にまたがる場合は，様式を優先して分類する

目的による料理（596.4）は，様式と材料に優先して分類する；麺料理は，様式にまたが

る場合も，目的にまたがる場合も，596.38 に収める；菓子は，様式・材料・目的のいずれによるものでも，596.65 に収める
汁物［スープ］＜一般＞は，ここに収める
サラダ料理＜一般＞は，596.37 に収め，各様式のサラダは，596.2 の下に収める

596.1　食品栄養
上記の項は，使用しない

596.21　日本料理
懐石料理＜一般＞は，ここに収める；作法について扱ったものは，596.8 に収める；ただし，茶会の食事の観点が強いものは，596.4 に収める
茶懐石特有の作法について扱ったものは，791.8 に収める

596.23　西洋料理．その他の様式の料理
パンの作り方は，596.63 に収める

596.3　材料別による料理法
家庭でできる燻製は，596.3／.38 に収める

596.37　野菜料理
サラダ料理＜一般＞は，ここに収め，各様式のサラダは，596.2 の下に収める

596.4　目的による料理：野外料理，正月料理，弁当，おやつ，駅弁，パーティー料理
懐石料理のうち，茶会の食事の観点が強いものは，ここに収める；懐石料理＜一般＞は，596.21 に収める；作法について扱ったものは，596.8 に収める
茶懐石特有の作法について扱ったものは，791.8 に収める
おやつ［間食］全般を扱ったものは，ここに収める；パンは，596.63 に，菓子は，596.65 に収める

596.63　パン
おやつ［間食］全般を扱ったものは，596.4 に収める；パンは，ここに収め，菓子は，596.65 に収める

596.65　菓子：ケーキ，クッキー，アイスクリーム
おやつ［間食］全般を扱ったものは，596.4 に収める；パンは，596.63 に収め，菓子は，ここに収める

597　住居．家具調度

住宅リフォームのうち，個人でできる模様替え程度のものは，ここに収める；住宅リフォーム＜一般＞は，527 に収める

597.9　住居衛生：掃除

シックハウス症候群＜一般＞は，498.41 に収める；シックハウス症候群のうち，家庭内で対処できる住宅衛生に限定されるものは，ここに収める；疾患の観点から扱ったものは，493.14 に収める；建築衛生の観点から扱ったものは，528 に収める

598.2　結婚医学：性生活，妊娠，避妊，出産

家庭向けの男女児産み分け法は，ここに収める

赤ちゃん百科（妊娠，出産，育児）は，ここに収める

598.3　疾病の予防．家庭医学

個々の疾患についての家庭における予防・家庭医学は，493／497 に収める

598.4　家庭療養．家庭看護

個々の疾患の家庭看護技術は，医学の下の各疾患に収める

＊療養記は，ここに収める

家族介護の手記は，ここに収める

障害者の家庭療養・家庭看護・家族介護に関する手記は，ここに収める；障害者の学校での手記は，378 の下に収める

高齢者介護の手記は，ここに収める

文学者による療養記は，9□6 に収める

自伝の一部としての療養記は，伝記の下に収める

598.5　家庭常備薬．救急法

家庭薬のうち，家庭常備薬は，ここに収める

医薬品＜一般＞は，499.1 に収める

医療用医薬品［処方箋医薬品］は，499.1 に収める

一般用医薬品［OTC 薬］は，499.7 に収める

599　育児

赤ちゃん百科（妊娠，出産，育児）は，598.2 に収める

599.3　授乳．食事．離乳食

幼児食＜一般＞は，ここに収める

599.9　習慣．しつけ

ここには，幼児期の基本的な習慣づけを収め，幼児期の子供へのしつけ＜一般＞について扱ったものは，379.911 に収める

産業

600　産業

産業分類は，ここに収める；職業分類は，366.29 に収める

産業連関分析は，331.19 に収める

601　産業政策・行政．総合開発

国土計画・地域計画の各地の事情は，ここに収め，国土計画・地域計画の理論は，333.5 に収める

産業振興を目的とした地域開発＜一般＞は，ここに収める；地域開発＜一般＞のうち，行政主体または官民合同で中心となる主体が不明のものは，318.6 に収める

住民主体の地域社会開発［コミュニティデベロップメント］＜一般＞は，361.98 に収める

特定主題に関する地域開発は，各主題の下に収める

611.39　飢饉．備荒．三倉制度：社倉，義倉，常平倉

近代より前の飢饉は，ここに収める

611.4　農産物．農産物市場

抽象概念としての農産物市場は，ここに収める；場所としての農産物市場は，611.46 に収める

＊個々の農産物は，各々の下に収める

＊園芸生産物市場→621.4；米市場→611.33；雑穀市場→611.35；畜産物市場→641.4；麦市場→611.34；林産物市場→651.4

穀物市場＜一般＞は，ここに収める；食用作物＜一般＞の市場は，ここに収める

個々の農産物市場のうち，上記注参照に指示のないものは，各々の農産物の下に収める；ただし，617／618 に含まれる特用作物の市場・価格は，619 または各々の製造業の下に収める

611.46　農産物取引・市場

場所としての農産物市場は，ここに収める；抽象概念としての農産物市場は，611.4 に収める

611.82　農家経済調査

ここには，方法のみを収め，調査結果は，611.8 または 611.83／.86 に収める

611.99　農村医学．農村衛生

ここには，農村［集落］全体の保健衛生の向上を目的としたものを収め，農村［集落］における特定疾病とその治療は，490 の下に収める

612　農業史・事情

各国・各地域の農業経済について扱ったものは，611 の下に収める

613.42　自給肥料：屎尿，家畜糞，家禽糞

自給肥料全般を扱ったものは，ここに収める；自給肥料のうち，動物由来の材料のみを使用した肥料は，ここに収め，植物由来の材料を使用した肥料，および植物と動物の両方に由来する材料を使用した肥料は，613.43 に収める

613.43　緑肥．堆厩肥

自給肥料のうち，植物由来の材料を使用した肥料，および植物と動物の両方に由来する材料を使用した肥料は，ここに収める；動物由来の材料のみを使用した肥料は，613.42 に収める；自給肥料全般を扱ったものは，613.42 に収める

613.58　土壌分析．土壌試験．土性調査

ここには，方法のみを収め，分析・試験・調査結果は，613.59 の下に収める

615.7　各種の栽培法

＊ここには，栽培法＜一般＞を収める

＊個々の農産物・果実類の各種栽培法は，616／618 および 625／627 に収める

園芸作物＜一般＞の栽培法＜一般＞，および園芸作物＜一般＞の有機・水耕・養液栽培は，ここではなく，620 に収める

園芸作物＜一般＞の温室栽培は，624 に収める

各種の園芸作物の育種・栽培・管理・病虫害・収穫は，625／627 に収める

616　食用作物

＊食用作物＜一般＞の栽培は，615 に収める

個々の食用作物の育種・栽培・病虫害は，616.1／.9 に収める；食用作物の加工は，619 の下または 588 の下に収める

619.16　発酵微生物：かび，酵母，細菌

個々の食用作物の加工のうち，発酵によるものは，588.5 の下に収める；ただし，醤油・味噌は，588.6 に収め，納豆は，619.6 に収める

619.89　コーヒー．ココア．コーラ

農産物としてのコーラは，ここに収め，清涼飲料水としてのコーラは，588.4 に収める

620　園芸

園芸作物＜一般＞の栽培法＜一般＞，および園芸作物＜一般＞の有機・水耕・養液栽培は，615.7／.75 ではなく，ここに収める；園芸作物＜一般＞の温室栽培は，624 に収める
各種の園芸作物の育種・栽培・管理・病虫害・収穫は，625／627 に収める
園芸作物の加工は，628 の下または 588 の下に収める
上記の項に，「家庭菜園＜一般＞→626.9」の注参照を追加する

624　温室．温床．園芸用具

＊個々の作物栽培は，625／627 に収める

園芸作物＜一般＞の温室栽培は，ここに収める；園芸作物＜一般＞の栽培法＜一般＞，および園芸作物＜一般＞の有機・水耕・養液栽培は，620 に収める

625／627　各種の園芸

各種の園芸作物の育種・栽培・管理・病虫害・収穫は，ここに収める
家庭菜園＜一般＞は，626.9 に収める
園芸作物の加工は，628 の下または 588 の下に収める

625.32　みかん類

ここには，ウンシュウミカン種のみを収める

625.37　その他の柑橘類

ここには，ウンシュウミカン種・キンカン属以外の柑橘類を収める

627.4　一二年草：あさがお，コスモス，ひまわり，ほうせんか

宿根性ではないアスターは，ここに収める；宿根性のアスターは，627.58 に収める

627.5　宿根草．多年草

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，キク科全般を扱ったものは，627.55 ではなく，ここに収める；和菊は，627.55 に収め，その他のキク科の個々の宿根草・多年草は，627.58 に収める

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，ラン科全般を扱ったものは，627.57 ではなく，ここに収める；ラン科エビネ属の個々の花は，627.53 に収める；ラン科エビネ属以外のラン科の個々の花は，627.57 に収める

627.53　えびね

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，ラン科エビネ属の個々の花は，ここに収める；ラン科全般を扱ったものは，627.57 ではなく，627.5 に収める；ラン科エビネ属以外のラン科の個々の花は，627.57 に収める

627.55　菊

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，キク科全般を扱ったものは，ここではなく，627.5 に収める；和菊は，ここに収め，その他のキク科の個々の宿根草・多年草は，627.58 に収める

627.57　らん［蘭］

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，ラン科エビネ属以外のラン科の個々の花は，ここに収める；ラン科全般を扱ったものは，ここではなく，627.5 に収める；ラン科エビネ属の個々の花は，627.53 に収める

627.58　その他の多年草：アスター，あやめ，ききょう，さくらそう

花卉園芸に用いる各種の宿根草・多年草のうち，キク科全般を扱ったものは，627.5 に収める；和菊は，627.55 に収め，その他のキク科の個々の宿根草・多年草は，ここに収める宿根性のアスターは，ここに収める；宿根性ではないアスターは，627.4 に収める

627.7　観賞花木

＊家庭の庭木の手入れ＜一般＞は，ここに収める

＊造園のための樹木の手入れ→629.75

造園［ガーデニング］に限定されない，庭木の手入れ＜一般＞に関する技術は，ここに収める；造園［ガーデニング］のための樹木の配置・アーチや垣根などの造園［ガーデニング］の構成要素としての樹木の手入れは，.73／.79 に該当する各種の花木に関するものでも，629.75 に収める

バラ科全般を扱ったものは，ここに収める；バラ科全般ではなく，園芸品種のうち西洋バラのみを扱ったものは，627.77 に収める

627.77　バラ

ここには，バラ科全般ではなく，園芸品種のうち西洋バラのみを扱ったものを収める；バラ科全般を扱ったものは，627.7 に収める

627.8　盆栽．鉢植

＊花木＜一般＞の盆栽，鉢植は，ここに収める

個々の花木の盆栽，鉢植は，各花木の下に収める

627.83　草花の鉢植

個々の草花の鉢植は，各草花の下に収める

627.85　観葉植物

コケそのものを観賞するための栽培（苔玉など）は，ここに収め，造園材料としてのコケの栽培は，629.7 に収める

628.4　果汁

上記の項に，「→：588.4」の参照を追加する

629.7　造園植物

造園材料としてのコケの栽培は，ここに収め，コケそのものを観賞するための栽培（苔玉など）は，627.85 に収める

629.73　芝．芝生

農学の観点から扱ったものは，ここに収める；施設の維持管理の観点が強いものは，各種施設の下に収める

629.75　庭木．花壇

＊家庭の庭づくりも，ここに収める

造園［ガーデニング］のための樹木の配置・アーチや垣根などの造園［ガーデニング］の構成要素としての樹木の手入れは，627.73／.79 に該当する各種の花木に関するものでも，ここに収める；造園［ガーデニング］に限定されない，庭木の手入れ＜一般＞に関する技術は，627.7 に収める

640　畜産業

酪農＜一般＞は，ここに収める；個々の乳用家畜の酪農は，645 の下に収める
酪農経営は，641.7 に収める

640.1　畜産学．酪農学

個々の乳用家畜に限定される酪農学は，645 の下に収める

641.7　畜産経営．牧野・牧場経営．酪農

酪農＜一般＞は，640 に収める
酪農経営は，ここに収める
個々の乳用家畜に限定される酪農経営は，645 の下に収める

645　家畜．畜産動物．愛玩動物

競馬などの特定目的に使用される家畜であっても，その飼育は，ここに収め，特定の用途における調教［トレーニング］は，各用途の下に収める

645.22　馬の育種・繁殖

種牡馬のデータは，競馬用であれば，ここではなく，788.5 に収める

645.6　犬

犬猫を含む愛玩動物全般を扱ったものは，645.9 に収める；ただし，主題の中心が犬と猫のいずれかであると判断できるものは，それぞれここまたは 645.7 に収める

645.7　猫

犬猫を含む愛玩動物全般を扱ったものは，645.9 に収める；ただし，主題の中心が犬と猫のいずれかであると判断できるものは，それぞれ 645.6 またはここに収める

645.8　その他の家畜・畜産動物

ここには，646.8（小鳥，飼鳥），646.98（昆虫），666.79（両生類，爬虫類），666.9（観賞魚・水生生物）に該当する動物以外で，645.2／.7 に含まれないものを収める

645.9　愛玩動物［ペット］

＊ここには愛玩動物＜一般＞を収め，645.2／.8 に関するものは，各々の下に収める

犬猫を含む愛玩動物全般を扱ったものは，ここに収める；ただし，主題の中心が犬と猫のいずれかであると判断できるものは，それぞれ 645.6 または 645.7 に収める

＊ペットビジネス＜一般＞，ペット用品＜一般＞は，ここに収める

ペットの衣類の作り方は，594 に収める

＊観賞魚→666.9；小鳥，飼鳥→646.8；昆虫→646.98；水生生物→666.9；両生類，爬虫類→666.79

上記の注記の下線部を，「両生類，爬虫類（陸棲を含む）→666.79」に改めて用いる

653.9　保安林．防災林

森林工学・森林治水・治山事業・砂防工学の観点から扱ったものも，ここに収める

666.79　両生類・爬虫類増殖

両生類・爬虫類は，陸棲であっても，ここに収める

666.9　観賞魚：金魚，錦鯉，熱帯魚，メダカ

＊観賞用水生生物は，ここに収める；ただし，666.7／.8 に関するものは，各々の下に収める

個々の魚類は観賞用であれば，ここに収め，その他の用途であれば，666.6 の下に収める；観点が明確でないものは，666.6 の下に収める

観賞魚を除く各種の観賞用水生生物は，各々の下に収める；ただし，666.7／.8 に関するものは，各々の下に収める

669　製塩．塩業

＊海水の利用も，ここに収める

にがり［苦汁］は，ここに収める

製塩以外の工業の観点からみた海水利用は，558.7 に収める

670　商業

＊流通産業＜一般＞は，ここに収める

＊商品流通機構→675.4

卸売業，小売業，物流業を含む流通産業全般は，ここに収める；流通産業のうち，小売業に重点が置かれたものは，673.7 に収める

670.9　商業通信［ビジネスレター］．商業作文．商用語学

商取引・貿易の通信に用いる作文・語学は，ここに収める；会社実務用の語学は，336.07 に収め，会社実務各論の語学は，各実務の下に収める

海外のビジネス契約書は，ここに収め，その中でも特に法的観点が強いものは，329.84 に収める；ビジネス契約書＜一般＞は，324.52 に収める

671　商業政策・行政

＊流通政策＜一般＞は，ここに収める

卸売業，小売業，物流業を含む流通産業全般に対する政策は，ここに収め，個々の業種に対する政策は，各業種の下に収める

672　商業史・事情

＊特定地域の商店街に関するものも，ここに収める　例：672.1361 東京都銀座商店街

個々の商店街から成る連合組織も，ここに収める

673.35　競売

民事執行法（旧競売法）上の競売は，ここではなく，327.39 に収める

673.5／.878　卸売業．問屋，仲買業．ブローカー，小売業，デパート［百貨店］．スーパーマーケット．チェーンストア．ショッピングセンター．ショッピングモール

個々の商品に特化した各種の商店も，ここに収める

製造から卸・小売までを行う場合は，各種の製造業の下に収める

673.58　個々の卸売店・問屋

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，特定の個々の企業について書かれたものを収める

673.7　小売業：小売市場，専門店，よろず屋

＊商店街＜一般＞はここに収め，特定地域の商店街に関するものは，672 の下に収める

個々の商店街から成る連合組織も，672 の下に収める

流通産業のうち，小売業に重点が置かれたものは，ここに収める；卸売業，小売業，物流業を含む流通産業全般は，670 に収める

673.78　個々の小売店

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，特定の個々の企業について書かれたものを収める

673.838　個々のデパート［百貨店］

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，特定の個々の企業について書かれたものを収める

673.868　個々のスーパーマーケット・チェーンストア

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，特定の個々の企業について書かれたものを収める

673.878　個々のショッピングセンター・ショッピングモール

ここには，当該団体による正式な団体史・誌に限らず，特定の個々の企業について書かれたものを収める

673.9　サービス産業

＊ここにはサービス産業＜一般＞を収め，各種のサービス産業は，関連主題の下に収める

上記の注記を，「ここにはサービス産業＜一般＞を収め，各種のサービス産業は，関連主題の下に収める；ただし，673.93／.99 に該当する主題のうち 4 以上を扱ったものは，ここに収める」に改めて用いる

673.93　リース業．人材派遣業．民営職業紹介所．警備保障業．結婚式場．葬儀場．貸会議場．興信所

＊.94／.99 に収められないものは，ここに収める

上記の注記を，「各類に置きがたく，かつ 673.94／.99 に置きがたいものは，ここに収める」に改めて用いる

673.95　シルバー産業．福祉産業

（1）シルバー産業

福祉事業を除く高齢者向けサービス業＜一般＞は，ここに収め，特定分野のシルバー産業は，各々に収める；福祉事業は，営利・非営利を問わず，369 の下に収める

（2）福祉産業

福祉事業は，営利・非営利を問わず，369 の下に収める；福祉事業とシルバー産業の区別が判断しがたいものは，ここに収める

673.974　その他の料理店

ここには，地理区分－4／－7 に該当する国・地域に特有の料理を提供する店を収める

673.99　不動産業

ビルメンテナンス業は，ここに収める

不動産業の観点から扱ったビルメンテナンスは，ここに収め，建築工学の観点から扱ったものは，525.8 に収める

674　広告．宣伝

モデル業＜一般＞は，ここに収める；特定業種のモデルは，その業種の下に収める

674.9　各商品・各企業の広告

＊特定商品・企業の宣伝・広告は，.1／.8 ではなく，ここに収める

ここには，宣伝・広告活動ではなく，その成果物としての広告自体を主としたものを収める；特定業種の宣伝・広告も，ここに収める；ただし，特定の業種における経営戦略の観点からみた PR 戦略・広報戦略は，ここではなく，各業種の下に収める；観点が明確でないものは，各業種の下に収める

675.4　販売経路．商品流通機構．配給組織

商品流通機構に関するものは，670 ではなく，ここに収める

676.7　投機．相場．買占

商品取引所における金の先物取引による利殖は，ここに収める

金投資＜一般＞は，337.31 に収める

678.12／.18　保護貿易．輸出入奨励金．輸出入補助金，輸出取締・検査．輸出入禁止．密貿易，輸出補償．貿易保険，貿易管理．貿易統制．国営貿易，ダンピング．ボイコット

個々の貿易品について，678.12／.18 に該当する政策を扱ったものは，ここに収める

678.2　貿易史・事情

地理区分は，国レベルにとどめる

678.5　貿易品．国際商品．国際市場

＊個々の貿易品は，各々の下に収める

個々の貿易品について，678.12／.18 に該当する政策を扱ったものは，678.12／.18 に収める

678.6　貿易組合

特定貿易品を取り扱う貿易組合に関するものも，ここに収める

678.9　貿易統計

＊地理区分

地理区分は，国レベルにとどめる

682　交通史・事情

近代より前の陸上交通に関するものは，ここに収める；各地の陸上交通史＜一般＞および近代以降の陸上交通史・事情を扱ったものは，685.2 に収める

685.1　陸運政策・行政・法令：道路，自動車

道路交通法は，ここに収める

685.2　陸運史・事情

ここには，各地の陸上交通史＜一般＞および近代以降の陸上交通史・事情を扱ったものを収める；近代より前の陸上交通に関するものは，682 の下に収める

686.5　旅客

旅客輸送を主とする鉄道会社の社史は，686.067 に収める

689.5　遊園地事業．遊園地

テーマパーク＜一般＞は，ここに収める；ただし，教育・学習型のテーマパークは，069 の下または各主題の下に収める

689.8　ホテル．旅館．民宿．ペンション．貸別荘．ユースホステル

宿泊施設＜一般＞は，ここに収める；ただし，公共の宿＜一般＞は，689.9 に収める

689.9　国民保養施設．休暇村．国民宿舎

宿泊施設＜一般＞は，689.8 に収める；ただし，公共の宿＜一般＞は，ここに収める

694　電気通信事業

＊ここには，電気通信産業（各種事業者に関するものやその歴史的経緯を含む）に関するものを収め，情報ネットワーク＜一般＞および情報と通信を扱う産業・事業は 007.35 に，工学的な取扱いに関するものは 547 に，機器に関するものは 548 に収める；観点が明確でないものは 007.3 の下に収める

上記の注記の「情報ネットワーク＜一般＞および情報と通信を扱う産業・事業」は，電気通信産業と情報通信産業を指すものと解釈する

情報通信産業は，007.35 に収める

情報ネットワーク論のうち，特に経済的・経営的観点から扱ったものは，007.35 に収める

電気通信産業か情報通信産業か観点が明確でないものは，007.35 の下に収める

上記の注記の「工学的な取扱いに関するものは 547 に，機器に関するものは 548 に収め

る」は，電気通信に関する注記と解釈する
電気通信の工学的な取扱いに関するものは，547 に収め，機器に関するものは，548 に収める

694.6　電話

＊携帯電話，多機能携帯電話［スマートフォン］は，ここに収める

＊電話に関する工学的な取扱いについて書かれたものは，547.46 に収める

携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］＜一般＞は，ここに収める；携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］の操作法は，ここに収める
携帯電話・多機能携帯電話［スマートフォン］を工学的な観点（構造，製造など）から扱ったものは，547.464 に収める；通信技術の観点から扱ったものは，547.62 に，サービスについて扱ったものは，ここに収める

699.6　放送番組：番組編成，視聴率

放送事業の観点に限定してアニメーションを扱ったものは，ここに収める；アニメーションによる作品およびアニメーションを芸術的観点から扱ったものは，778.77 に収める

699.67　演劇・ドラマ番組．演芸・娯楽番組

放送事業の観点に限定してドラマ番組を扱ったものは，ここに収める；それ以外の観点からドラマ番組を扱ったものは，778.8 に収める

芸術

700　芸術．美術

＊700／739 および 750／759 においては，各美術とも，図集は次のように細分することができる 例：721.087 日本画名画集，730.87 世界版画展図録

上記の例の「721.087 日本画名画集」は，外国で描かれた日本画，または外国および日本で描かれた日本画の画集と解釈する
日本で描かれた日本画の画集は，721.02 の下または 721.1／.9 に収める

【写真・印刷を除く各美術の図集に関する共通細区分表】

－087　美術図集

＊鑑賞のための図版を主体とする所蔵・出陳図録を含む；ただし，図版が，目録の一部として収録してある美術館・展覧会の所蔵・出陳目録には，形式区分－038 を使

用する

美術品販売カタログには，形式区分－038 を使用する

（1）特定地域に限定されているもの

第三次区分（記号が 3 桁）までの分類記号には，形式区分－02 を－087 に優先して使用し，地理区分する；第四次区分（記号が 4 桁）以下の分類記号には，形式区分－02 は使用せず，－087 を使用する；－02 に関して短縮する旨の指示が細目表中にある項目では，－087 を使用する

（2）特定地域に限定されていないもの

形式区分－02 は使用せず，－087 を使用する

（3）書．書道

書跡集には，－087 は使用しない；書跡集は，728.8 に収める

702.17　古社寺

＊ここには，個々の古社寺を中心とした芸術，美術を収める

各地の神社・寺院美術について扱ったものも，ここに収める

702.8　芸術家．美術家＜列伝＞

＊芸術家個人の伝記は，研究・評論とともに，各芸術史の下に収める；ただし，芸術活動が多岐にわたり，分野が特定できない芸術家の総合的な伝記は，主な活動の場と認められる国，もしくは出身国により.1／.7 に収める

芸術活動が多岐にわたり，分野が特定できない芸術家の総合的な伝記は，その芸術家の出身国が日本である場合のみ，主な活動の場と認められる国にかかわらず出身国により.1 に収める；その芸術家の出身国が日本ではない場合は，主な活動の場と認められる国により.1／.7 に収め，主な活動の場と認められる国が特定できない場合は，出身国により.1／.7 に収める

706.7　美術商．価格．贋造．鑑定

絵画に限定されない美術作品の販売を主目的とする展示施設（ギャラリーなど）は，ここに収める；絵画のみを扱っている画廊は，720.69 に収める

706.9　美術館．展覧会

美術作品の販売を主目的としない施設は，対象となる美術の分野が写真以外の場合は，ここに収める；写真の場合は，740.69 に収める；絵画に限定されない美術作品の販売を主目的とする展示施設（ギャラリーなど）は，706.7 に収める；絵画のみを扱っている画廊は，720.69 に収める

施設を使用しない美術展示は，ここに収める

709　芸術政策．文化財

世界遺産＜一般＞は，ここに収める；世界遺産のうち，自然遺産に重点を置いたものは，519.8 に収める

＊地理区分

＊文化財の目録は 703.8 に収め，図集は 708.7 に収める；ただし，特定の文化財の目録および図集は，各主題の下に収める

上記の注記の下線部を，「特定地域の文化財の目録および図集は 709 の下で地理区分する」に改めて用いる

720.69　画廊．展覧会

美術作品の販売を主目的としない施設は，対象となる美術の分野が写真以外の場合は，706.9 に収める；写真の場合は，740.69 に収める；絵画に限定されない美術作品の販売を主目的とする展示施設（ギャラリーなど）は，706.7 に収める；絵画のみを扱っている画廊は，ここに収める

施設を使用しない美術展示は，706.9 に収める

720.8　叢書．全集．選集

画集の叢書・全集・選集は，ここではなく，720.87 に収める；ただし，各様式の絵画の画集は，各様式の下に収める

720.87　画集

＊各様式の絵画の画集は，各様式の下に収める

上記の注記を，「画集の叢書・全集・選集も，720.8 ではなく，ここに収める；ただし，各様式の絵画の画集は，各様式の下に収める」に改めて用いる

721　日本画

＊ここには，日本画の歴史，伝記，研究・評論，および画集を収める

外国で描かれた日本画，または外国および日本で描かれた日本画の歴史は，ここに収める；日本で描かれた，時代・様式を問わない日本画は，721.02 に収める

721.02　日本絵画史

＊702.1 のように区分

＊日本画・洋画双方にわたる日本絵画史は，ここに収める

＊近世までの日本洋画史は，ここに収め，日本近代洋画史は 723.1 に収める

＊近代日本画史は，721.9 に収める

日本画・洋画双方にわたる日本人画家列伝は，ここに収め，702.1 のように区分する
近世までの日本の洋風画家列伝は，721.83 ではなく，ここに収め，702.1 のように区分する；日本近代洋画家列伝は，723.1 に収める
近代以降の日本画家列伝は，721.9 に収める
日本で描かれた，時代・様式を問わない日本画は，ここに収める；外国で描かれた日本画，または外国および日本で描かれた日本画の歴史は，721 に収める

721.83　洋風画．長崎派

近世までの日本の洋風画家列伝は，ここではなく，721.02 に収め，702.1 のように区分する

721.9　明治以後の日本画

近代以降の日本画家列伝は，ここに収める
日本画・洋画双方にわたる日本人画家列伝は，721.02 に収め，702.1 のように区分する

723　洋画

＊地理区分

各国の洋画は，時代史および様式も，723.1／.7 に収める；国より広い地域の洋画は，時代史および様式を優先し，723.02／.07 に収める；国・地域別の観点よりも様式別の観点が強いものは，各国・各地域のものであっても，様式に収める

723.1　日本の洋画

日本近代洋画家列伝は，ここに収める；近世までの日本洋画家列伝は，721.02 に収め，702.1 のように区分する
日本画・洋画双方にわたる日本人画家列伝は，721.02 に収め，702.1 のように区分する

726.1　漫画．劇画．諷刺画

ここには，作品そのものを収める
漫画家のイラスト集・画集のうち，漫画作品の表紙絵など漫画に関連したイラスト集は，726.1087 に収める；漫画作品と関係のないイラスト集は，726.5 に収める；漫画作品と関連したイラストとそうでないイラストが混在しているもの，または判断しがたいものは，726.1087 に収める
コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，漫画作品は，ここに収め，漫画技法は，726.107 に収める

726.101　漫画・劇画論．諷刺画論

漫画史（技法史を含む）および漫画についての参考図書・論文集・評論集・講演集・会議録，漫画関連団体は，ここに収める

726.107　技法

ここには，技法解説書のみを収め，技法史は，726.101 に収める
コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，漫画作品は，726.1 に収め，漫画技法は，ここに収める

726.1087　漫画図集．劇画図集．諷刺画図集

漫画家のイラスト集・画集のうち，漫画作品の表紙絵など漫画に関連したイラスト集は，ここに収める；漫画作品と関係のないイラスト集は，726.5 に収める；漫画作品と関連したイラストとそうでないイラストが混在しているもの，または判断しがたいものは，ここに収める

726.5　挿絵．イラストレーション

ここには，作品そのものを収める
漫画家のイラスト集・画集のうち，漫画作品の表紙絵など漫画に関連したイラスト集は，726.1087 に収める；漫画作品と関係のないイラスト集は，ここに収める；漫画作品と関連したイラストとそうでないイラストが混在しているもの，または判断しがたいものは，726.1087 に収める
コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，イラストレーション作品は，ここに収め，イラストレーション技法は，726.507 に収める

726.501　挿絵・イラストレーション論

挿絵・イラストレーション史（技法史を含む）および挿絵・イラストレーションについての参考図書・論文集・評論集・講演集・会議録，挿絵・イラストレーション関連団体は，ここに収める

726.507　技法

ここには，技法解説書のみを収め，技法史は，726.501 に収める
コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，イラストレーション作品は，726.5 に収め，イラストレーション技法は，ここに収める

726.6　絵本

ここには，作品そのもののみを収める；絵本の原画集などは，726.6087 に収める

726.601　絵本論

絵本史（技法史を含む）および絵本についての参考図書・論文集・評論集・講演集・会議録，絵本関連団体は，ここに収める

726.607　技法

ここには，技法解説書のみを収め，技法史は，726.601 に収める

726.6087　絵本画集

絵本の原画集などは，ここに収める；絵本作品そのものは，726.6 に収める

726.7　児童画．幼児画

ここには，大人が描いた子供のための絵は収めず，おおむね中学生までが描いた絵を収める；目録対象資料から作者の年齢が判断しがたい場合は，大人とする

726.9　はり絵．きり絵

切抜絵のうち，挿絵などに使用されるものは，ここに収める；紙工芸として装飾などに使用されるものは，754.9 に収める

727　グラフィックデザイン．図案

＊コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法は，ここに収める；ただし，芸術的要素をもたないコンピュータ技法に限定されるものは，007.642 に収める

上記の注記を「コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法のうち，漫画・イラストレーションに関するもの以外は，ここに収める；漫画作品は，726.1 に収め，漫画技法は，726.107 に収め，イラストレーション作品は，726.5 に収め，イラストレーション技法は，726.507 に収める；ただし，芸術的要素をもたないコンピュータ技法に限定されるもののうち，漫画・イラストレーション技法以外は，007.642 に収める」に改めて用いる

728.8　書跡集．法帖

書跡集は，ここに収める；書跡集には，－087 は使用しない

740.69　写真美術館．展示会．コンクール

美術作品の販売を主目的としない施設は，対象となる美術の分野が写真以外の場合は，706.9 に収める；写真の場合は，ここに収める

744　現像．印画

デジタル写真の補正技術論などは，ここに収め，写真処理ソフトウェアは，007.637 に収め

る

746.7　ビデオ録画

動画編集処理ソフトは，ここに収める

751.1　日本

様式を問わず，日本の陶磁工芸は，ここに収める

751.2　東洋

様式を問わず，東洋の陶磁工芸は，ここに収める

751.3　西洋．その他

様式を問わず，西洋・その他の陶磁工芸は，ここに収める

754.9　紙工芸［ペーパークラフト］：折紙，切紙，切抜絵，剪紙

各種の科学玩具・模型玩具は，507.9 に収める；ただし，紙を主材料とするものは，ここに収める

切抜絵のうち，紙工芸として装飾などに使用されるものは，ここに収める；挿絵などに使用されるものは，726.9 に収める

759　人形．玩具

人形の服の作り方は，594 ではなく，ここに収める

760.67　楽器店

音楽産業の個々の会社誌は，ここではなく，760.9 に収める

760.8　叢書．全集．選集．作品集．名曲・名盤解説集

ここには，音楽＜一般＞およびクラシック音楽のみを収める；楽器・演奏形態を特定したもの，クラシック音楽以外の各種の音楽を扱ったものは，ここではなく，各々の下に収める

760.9　音楽産業

音楽産業の個々の会社誌は，760.67 ではなく，ここに収める

762.8　音楽家＜列伝＞

＊ジャズ演奏家，ロック演奏家→764.7；ジャズ歌手，ロック歌手，流行歌手→767.8

邦楽家の伝記，研究・評論は，768.1／.9 に収める

763　楽器．器楽

編曲された楽曲は，原曲の演奏手段として想定される楽器の下ではなく，編曲後の演奏手段として想定される楽器の下に収める

763.93　電子楽器＜一般＞．電子音楽

波形編集ソフトウェア，音声合成ソフトウェアのうち，音楽制作を目的とするものは，ここに収める

波形編集ソフトウェア＜一般＞，音声合成ソフトウェア＜一般＞は，007.63 に収める

764.7　軽音楽．ダンス音楽．ジャズ．ロック音楽　→：799.3

軽音楽・ダンス音楽・ジャズ・ロック音楽の楽譜［バンドスコア］は，ボーカルを伴うものも，ここに収める；軽音楽・ダンス音楽・ジャズ・ロック音楽の楽譜［バンドスコア］であっても，特定楽器のみを扱った楽譜は，763 の下に収める

767　声楽

＊伴奏を伴うものも，ここに収める

弾き語りは，ここに収める；ただし，768.2／.9 に該当するものは，そちらに収める

楽譜が記載されている歌曲集・歌謡集・唱歌集は，ここに収める；楽譜を伴わない歌詞集は，歌唱に用いることを目的とするものはここに収め，歌詞の鑑賞を目的とするものは，9□1（各言語の詩歌）の下に収める

歌詞［歌うことを目的とした詩］の作り方は，ここに収める

767.08　歌曲集

＊ここには.3／.4 の声楽曲を収め，.5／.9 は各々の下に収める

上記の注記を，「ここには.3／.4 の声楽曲のうち 3 曲以上を集めた歌曲集を収め，.5／.9 は各々の下に収める」に改めて用いる

768　邦楽

ここには，邦楽の歴史，調律，演奏，伴奏，教則本，楽譜集を収める；768.2／.9 の各種の邦楽に用いる邦楽器およびその歴史，調律，演奏，伴奏，教則本，楽譜集は，768.2／.9 に収める

768.7　新日本音楽

新日本音楽以降の邦楽曲の作曲家および新日本音楽以降の楽曲を演奏活動などの中心とす

る演奏家は，ここに収める

769.1　日本舞踊．おどり

ここには，日本舞踊だけでなく，日本の舞踊＜一般＞を収める

769.9　バレエ：クラシックバレエ，モダンバレエ

＊地理区分

バレエの地理区分は，国レベルにとどめる

771　劇場．演出．演技

個々の劇場は，ここに収める；ただし，能楽・狂言・歌舞伎・人形劇に限定される劇場は，773／774 および 777 の下に収める

771.5／.8 に表示された項目に関する俳優を除く演劇人（プロデューサー・照明技術者・音響技術者・演出家・舞台監督・衣装デザイナーなど）の伝記，研究・評論は，772 の下に収める；ただし，能楽・狂言・歌舞伎・人形劇に関する俳優を除く演劇人（プロデューサー・照明技術者・音響技術者・演出家・舞台監督・衣装デザイナーなど）の伝記，研究・評論は，773／774 および 777 の下に収める

772　演劇史・各国の演劇

＊地理区分

775.1／.8 に関する俳優の伝記，研究・評論は，ここに収める；ただし，能楽・狂言・歌舞伎・人形劇に限定される場合は，773／774 および 777 の下に収める

各種の演劇にまたがって活動している個人の伝記は，最も活躍が顕著であった分野または最新の業績の分野の下に収める；最も活躍が顕著であった分野や最新の業績の分野が特定できない場合は，772.1／.7 に収める

771.5／.8 に表示された項目に関する俳優を除く演劇人（プロデューサー・照明技術者・音響技術者・演出家・舞台監督・衣装デザイナーなど）の伝記，研究・評論は，ここに収める；ただし，能楽・狂言・歌舞伎・人形劇に関する俳優を除く演劇人（プロデューサー・照明技術者・音響技術者・演出家・舞台監督・衣装デザイナーなど）の伝記，研究・評論は，773／774 および 777 の下に収める

772.8　俳優＜列伝＞

＊各国の俳優および個人の伝記，研究・評論は，772.1／.7 に収める；個人の場合は，主な活動の場と認められる国，もしくは出身国により地理区分

上記の注記を，「各国の俳優および個人の伝記，研究・評論は，772.1／.7 に収める；個人の場合は，主な活動の場と認められる国，もしくは出身国により地理区分；ただし，能

楽・狂言・歌舞伎・人形劇に限定される場合は，773／774 および 777 の下に収める」に改めて用いる

775　各種の演劇

775.1／.8 に関する俳優の伝記，研究・評論は，772 の下に収める
775.1／.8 に表示された項目に関する俳優を除く演劇人（プロデューサー・照明技術者・音響技術者・演出家・舞台監督・衣装デザイナーなど）の伝記，研究・評論は，772 の下に収める

775.5　移動演劇．野外劇［ページェント］．地方演劇

地方演劇＜一般＞は，ここに収める；各地方の演劇史は，772.1／.7 に収める
地方劇団は，775.1／.4 または 775.8 に収める

775.7　学校劇．児童劇．学生演劇

＊上演のために書かれた脚本集で，演出法がついているものは，ここに収める

幼児・児童のために演じられる劇は，ここに収める
幼児教育における幼児による児童劇は，376.156 に収める
初等・中等教育における児童・生徒による学校劇は，ここに収める
幼児教育における視聴覚教育・教材・資料の観点からみた児童劇は，376.156 に収める；
小・中・高等学校における視聴覚教育・教材・資料の観点からみた学校劇＜一般＞は，375.19 に収める；小・中・高等学校の各科の視聴覚教育・教材・資料の観点からみた学校劇は，各科の下に収める
文学作品として出版された実際の上演を想定しない書き方の学校劇は，日本語であれば 912.8 に収め，その他の言語であれば 9□2 に収める

777.1　日本：人形浄瑠璃

日本地方区分を行う

778.2　映画史．各国の映画

テレビドラマ俳優の伝記，研究・評論は，778.8 ではなく，ここに収める

778.77　漫画映画．アニメーション［動画］

アニメーションによる作品およびアニメーションを芸術的観点から扱ったものは，ここに収める；アニメーションの描画について，コンピュータ技法および情報処理的観点から扱ったものは，007.642 に収める
放送事業の観点に限定してアニメーションを扱ったものは，699.6 に収める

漫画映画・アニメーションの演出家・監督・声優・プロデューサーなどの伝記，研究・評論は，個人のものも多数人のものも，ここに収める

778.8　テレビ演劇．放送劇

放送事業の観点に限定してドラマ番組を扱ったものは，699.67 に収める；それ以外の観点からドラマ番組を扱ったものは，ここに収める

779.8　紙芝居

紙芝居そのもの，紙芝居論などは，ここに収める；特定主題を扱った紙芝居は，各主題の下に収める

779.9　放送演芸

**　　＊テレビタレントは，ここに収める**

762／779.8 に収められないタレントは，ここに収める

780.19　体育医学．スポーツ医学

**　　＊スポーツ障害＜一般＞は，ここに収める**

スポーツ障害全般に関する予防・診断・治療・リハビリテーションは，ここに収める
特定のスポーツの障害に関する予防・診断・治療・リハビリテーションは，各スポーツの下に収める；ただし，外科的手術を伴う診断・治療・リハビリテーションは，外科学の各疾患の下に収める

780.28　スポーツ選手＜列伝＞

主となる競技・スポーツが決めがたい，多種多様なスポーツ選手の伝記，研究・評論のうち，国・地域が限定されないものは，ここに収める；各国・各地域に限定できるものは，780.21／.27 に収める；各スポーツの選手の列伝は，そのスポーツの下に収める；スポーツ選手個人の伝記，研究・評論は，最も活躍が顕著であったスポーツに収める

781.4　徒手体操

健康や体力維持を目的とする体操は，498.3 に収める；ただし，特定疾患の予防・治療の観点からみたものは，各疾患の下に収める；美容を目的とするものは，595.6 に収める；観点が明確でないものは，ここに収める

786　戸外レクリエーション

**　　＊登山記，ルート図，ガイドブックは，290／297 に収める**

786 に相当するレクリエーションのガイドブックは，290／297 に収める；その他の戸外レ

クリエーションのガイドブックは，各レクリエーションの下に収める

786.5　サイクリング．自転車競技

＊競輪→788.6

自転車競技のうち，アマチュアスポーツおよび公営競技の性格をもたないプロスポーツは，ここに収める；自転車競技のうち，公営競技の性格をもったプロスポーツは，788.6に収める

786.6　ドライブ．ツーリング．ゴーカート．モトクロス．自動車競技

アマチュアの楽しみとしてのドライブテクニックは，ここに収める；レース用のドライブテクニックは，788.7に収める；自動車運転＜一般＞（安全運転，タクシードライバーのドライブテクニックなど）は，537.8に収める；特定地域のドライブは，290の下に収める

787.15　川釣り．渓流釣り

淡水魚の釣りは，川・渓流で行う釣りに限らず，ここに収める

788　相撲．拳闘．競馬

格闘技＜一般＞は，789に収める

788.5　競馬

種牡馬のデータは，競馬用であれば，645.22ではなく，ここに収める

788.6　競輪

ここには，自転車競技のうち公営競技の性格をもったプロスポーツを収める；自転車競技のうち，アマチュアスポーツおよび公営競技の性格をもたないプロスポーツは，786.5に収める

788.7　オートレース：カーレース，ラリー，小型自動車競技

レース用のドライブテクニックは，ここに収める；アマチュアの楽しみとしてのドライブテクニックは，786.6に収める；自動車運転＜一般＞（安全運転，タクシードライバーのドライブテクニックなど）は，537.8に収める

791.8　懐石

茶懐石特有の作法について扱ったものは，ここに収める

懐石料理＜一般＞は，596.21に収める；作法について扱ったものは，596.8に収める；た

だし，茶会の食事の観点が強いものは，596.4 に収める

798.5　コンピュータゲーム＜一般＞

コンピュータゲーム機製造業・ゲームアプリ制作業は，ここに収める

言語

800　言語

二つの言語を扱ったものは，801／809 ではなく，二つの言語のうち，日本人にとって疎遠な言語の下に収める；三言語以上を扱ったものは，801／809 の下に収める

801.78　会話法

＊多言語対照の会話に関するものは，ここに収める

ここには，多言語対照の会話分析などの研究・理論のみを収め，多言語対照の会話集は，809 に収める

802　言語史・事情．言語政策

＊ここには，主として次のような著作を収める―（1）言語史・事情に関する著作で，言語・諸語・地域のどれをも特定できないもの　例：ピジン＜一般＞

ピジン・クレオール諸語のうち，主な語彙供給言語も地域も特定できない言語は，ここに収める；主な語彙供給言語が特定できるピジン・クレオール諸語は，各言語の方言として，各言語の下に収める；主な語彙供給言語が特定できず，地域が特定できるピジン・クレオール諸語は，その地域の言語として，ここに収める

803　参考図書［レファレンスブック］

多言語辞典は，801.3 に収める

言語が特定できない，または多数言語の言語学の参考図書は，ここに収める

809　言語生活

多言語対照の会話集は，ここに収め，多言語対照の会話分析などの研究・理論は，801.78 に収める

809.2　話し方：発声，表情，身振り

プレゼンテーション技法＜一般＞は，ここに収め，ビジネス上のプレゼンテーションに関するものは，336.49 に収める

810／890　各言語

＊各言語は，すべて言語共通区分により細分することができる；ただし，言語の集合（諸語）および分類記号を複数の言語で共有している言語には付加しない

分類項目名には単独の言語が表示されているが，注記には諸語を収めるとある場合は，上記の注記における「分類記号を複数の言語で共有している言語」とみなし，言語共通区分を適用しない

＊日本語，中国語，朝鮮語を除く各言語は，言語共通区分を英語に準じて細分してもよい

上記の注記を採用し，言語共通区分を英語に準じて細分して用いる
各言語の歴史のうち，特定主題の歴史は，その主題の下に収める

【言語共通区分】

－3　辞典

＊語彙に関する辞典に，使用する；その他の主題に関する辞典には，形式区分－033を使用する

当該言語を母語としない読者用に編纂されたものも，特に本表に項目が用意されていなければ，当該言語の下に収める

－8　方言．訛語

ピジン・クレオール諸語のうち，主な語彙供給言語が特定できる言語は，各言語の方言として，各言語の下に収める；主な語彙供給言語が特定できず，地域が特定できるピジン・クレオール諸語は，その地域の言語として，802 の下に収める；主な語彙供給言語も地域も特定できないピジン・クレオール諸語は，802 に収める

811.2　漢字

＊ここには，日本語における漢字の問題を収め，漢字＜一般＞は，821.2 に収める

漢字に関するものは，熟語のなりたちなど中国語としての原義について言及があっても，日本語としての使用法や解説があれば，日本語の下に収める
上記の注記の漢字＜一般＞は，中国・日本を含む漢字圏の漢字と解釈する

813　辞典

日本語学習者の外国人用漢字辞典は，ここに収める

814.4　熟語．慣用語

四字熟語＜一般＞は，ここに収める
中国古典などの解説に特に重点を置くもの，および中国語としての故事熟語は，824.4 に収める

815.8　敬語法
ビジネス敬語は，336.49 に収める

824.4　熟語．慣用語
中国古典などの解説に特に重点を置くもの，および中国語としての故事熟語は，ここに収める
四字熟語＜一般＞は，814.4 に収める

833.3　英和辞典
英和・和英辞典も，ここに収める

891　ギリシア語
先史時代のギリシア語は，ここに収める
線文字 B は，891.1 に収める

891.1　ギリシア語の音声．音韻．文字
線文字 B は，ここに収める
先史時代のギリシア語は，891 に収める

文学

900　文学

＊文学作品は，原作の言語によって分類する；次いで文学形式によって区分し，さらに特定の言語の文学に限って，時代によって区分する

(1) 一作品が二か国語で書かれた場合には，著者の常用語の下に収める；原作の言語が不明なものは，著者が国籍を有する国の言語に収める
(2) 作家の自伝は，エッセイ・随筆の下に収める
(3) 文学者あるいは作品と関係する土地の研究は，単なる旅行案内でない限り，文学史の下に収める；ただし，特定の文学形式のものは，その形式の下に収める

908.38　童話

上記の項は，使用しない

910／990　各言語の文学

特定の言語による文学全般（古代・中世・近代などのうち，二つ以上の時代）にわたる評論・論文集などには，各言語の文学に形式区分－04 を適用して細分する；一時代を対象とした評論・論文集などは，その時代の文学史の下に収める

特定の言語による文学全般（古代・中世・近代などのうち，二つ以上の時代）にわたる随筆・雑記には，各言語の文学に形式区分－049 を適用して細分する；一時代を対象とした随筆・雑記は，その時代の文学史の下に収める

＊近代小説の研究は，1 作品に関するものを除いて，文学史の下に収める

連作小説の研究は，1 作品に関する研究とみなし，文学史ではなく，小説の下に収める

＊各言語の文学は，すべて文学共通区分により細分することができる；ただし，言語の集合（諸語）および分類記号を複数の言語で共有している言語による文学には付加しない

分類項目名には単独の言語が表示されているが，注記には諸語を収めるとある場合は，上記の注記における「分類記号を複数の言語で共有している言語」とみなし，文学共通区分を適用しない

【文学共通区分】

－38　童話

使用しない

－4　評論．エッセイ．随筆

非文学者（文学研究者を含む）が書いた特定主題のある評論・エッセイ・随筆は，その主題の下に収める

文学者（文学研究者を除く）が書いた評論・エッセイ類でも，主題が特に明確であるもの（文学制作以外の職業的立場に基づく著作など）は，その主題の下に収めることができる

文芸評論は，文学史および批評，または文学論集として，その主題の下に収める

－6　記録．手記．ルポルタージュ

＊体験や調査に基づいて書かれているものに，使用する

9□6 には，個人史的文脈の強い手記・体験記，または社会的文脈であっても読み物としての性格が強いルポルタージュ・手記などを収める

実際の事件を小説的な文体で記述した犯罪ルポは，ここではなく，その犯罪・事件に収める

加害者・被害者による手記は，原則として，その犯罪・事件に収める；個人史的な文脈の強いものは 9□6 に収める；伝記と判断できるものは，289 の下に収める

910.29　地方文学

＊ここには，特定地域の文学活動＜一般＞を収める

ここには，題材として地方を扱ったものは収めず，一地方の文学の歴史・批評などを収める

910.4　日本文学　論文集．評論集．講演集．会議録

ここには，日本文学全般（古代・中世・近世・近代のうち，二つ以上の時代）にわたる評論・論文集などを収め，一時代を対象とした評論・論文集などは，その時代の文学史の下に収める

910.49　日本文学　随筆．雑記

ここには，日本文学全般（古代・中世・近世・近代のうち，二つ以上の時代）にわたる随筆・雑記を収め，一時代を対象とした随筆・雑記は，その時代の文学史の下に収める

911　詩歌

詩吟，歌かるたのために用いられる詩歌の解釈書は，その目的の下に収める

911.08　詩歌集

＊ここには，複数の文学形式の詩歌を含み，主要な形式を特定できないものを収める

上記の注の「複数の」を，「3 以上の」に改めて用いる
文学形式が二つの場合，量が明らかに多い形式または最初に出現する形式に収める

911.137　私撰集：新撰和歌集，三十六人集，古今和歌六帖

古代後期（平安時代）における，多数の歌人の和歌を収録したもので，911.135／.1358，911.18 に相当しない歌集は，ここに収める

911.147　私撰集：小倉百人一首

中世（鎌倉・室町時代）における，多数の歌人の和歌を収録したもので，911.145，911.18 に相当しない歌集は，ここに収める

911.66　近代：明治以後

民謡，どどいつ，歌謡曲

作詞集は，911.56／.568 に収める

912.8　児童劇

文学作品として出版された実際の上演を想定しない書き方の学校劇は，日本語であればここに収め，その他の言語であれば 9□2 に収める

913.6　近代：明治以後

＊次のように細分してもよい－.61 明治時代，.62 大正時代，.63 昭和時代前期 1927―1945，.64 昭和時代後期 1945―1989，.65 平成時代 1989―

上記の注記は，採用しない

個別の童話作品・作品論は，913.8 ではなく，ここに収める

913.8　童話

上記の項は，使用しない

個別の童話作品・作品論は，ここではなく，913.6 に収める

918.6　近代：明治以後

近代以降の文学形式を特定できない複数作家の作品集は，単巻あるいは多巻ものにかかわらず，ここに収める

918.68　個人全集・選集

近代以降の文学形式を特定できない個人の作品集は，単巻あるいは多巻ものにかかわらず，ここに収める

921.9　朝鮮人等の漢詩文

＊日本人の漢詩文→919

中国人と日本人以外の漢詩文は，ここに収める

930／950　英米文学，ドイツ文学，フランス文学

二つの時代にわたって活動していた作家については，主に活動していたと思われる時代を定め，その時代の下に作品・伝記・研究書をすべて収める

930　英米文学

アイルランド人による英語の文学は，ここに収め，アイルランド語の文学は，993.2 に収める

960.2　スペイン文学史

＊次のように細分してもよいー.24 中世，＜.25／.27 近代＞.25 15—17 世紀，.26 18—19 世紀，.27 20 世紀—

上記の注記を採用し，時代区分する

英米文学・ドイツ文学・フランス文学と同様になるように，「.258，.268，.278　作家の個人伝記［作家研究］」の項目を新設する

スペイン文学者列伝は，ここではなく，960.28 に収める

960.258　15—17 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

960.268　18—19 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

960.278　20 世紀—の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

960.28　作家の列伝［作家研究］

スペイン文学者列伝は，960.2 ではなく，ここに収める

ここには，文学形式および時代を特定できない列伝を収める

970.2　イタリア文学史

＊次のように細分してもよいー.24 中世，＜.25／.27 近代＞.25 14—16 世紀，.26 17—19 世紀，.27 20 世紀—

上記の注記を採用し，時代区分する

英米文学・ドイツ文学・フランス文学と同様になるように，「.258，.268，.278　作家の個人伝記［作家研究］」の項目を新設する

イタリア文学者列伝は，ここではなく，970.28 に収める

970.258　14—16 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

970.268　17—19 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

970.278　20 世紀—の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

970.28　作家の列伝［作家研究］

イタリア文学者列伝は，970.2 ではなく，ここに収める

ここには，文学形式および時代を特定できない列伝を収める

980.2　ロシア・ソビエト文学史

＊次のように細分してもよいー.24 中世，＜.25／.27 近代＞.25 16—17 世紀，.26 18—19 世紀，.27 20 世紀—

上記の注記を採用し，時代区分する

英米文学・ドイツ文学・フランス文学と同様になるように，「.258，.268，.278　作家の個人伝記［作家研究］」の項目を新設する

ロシア文学者列伝は，ここではなく，980.28 に収める

980.258　16—17 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

980.268　18—19 世紀の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

980.278　20 世紀—の作家の個人伝記［作家研究］

上記の項を新設する

980.28　作家の列伝［作家研究］

ロシア文学者列伝は，980.2 ではなく，ここに収める

ここには，文学形式および時代を特定できない列伝を収める

993.2　アイルランド文学

アイルランド語の文学は，ここに収め，アイルランド人による英語の文学は，930 の下に収める

一般補助表

凡例

3　一般補助表の適用分野，付加できる分類記号

形式区分および地理区分は，原則として，細目表のすべての分類記号に付加できる．

（1）使用可能範囲

凡例の「原則として，細目表のすべての分類記号に付加できる」は採用しない．あらかじめ細目表に表示されるか，細目表または分類基準に指示のある場合を除き，第四次区分以下の項目には付加しない．原則として，第三次区分以上の項目に付加する．

（2）使用可能な主題の概念

形式区分は，分類項目名の表す主題の概念全体，またはほぼ全体を扱うときに付加する．ただし，「＊地理区分」「＊日本地方区分」などの細分注記がある分類項目では，全体を表していなくても使用できる．

（3）短縮形の指示があるとき

－01 または－02 に関して短縮する旨の表示が細目表中にある項目では，その下位区分である－012 なども 0 を省略して付加する．

Ⅰ　形式区分

－01　理論．哲学

理論研究または根本的・原理的・哲学的な考察に，－01 とその下位区分を使用する；ただし，理論研究または根本的・原理的・哲学的な考察に対応する分類項目が細目表にあらかじめ用意されている場合には，それを用いる

特定の学問分野の概説書には，使用しない

－012　学史．学説史．思想史

体系的理論および学説の歴史的経緯について論じているものに，使用する；ただし，一般的な歴史的・地域的論述には，－02 を使用する

－016　方法論

学問の研究方法そのものを考察したものに，使用する；それ以外の学問の研究方法を扱ったものには，－07 を使用する

－019　数学的・統計学的研究

＊年次統計→－059

統計理論に，使用する；地域も時代も特定できない統計書そのものには，年次刊行されるか否かを問わず，－059 を使用する

－02　歴史的・地域的論述

＊地理区分

(1) 歴史的・地域的論述に，使用する

(2) 各地の歴史・事情には，－021／－027 を使用する；また，以下のようにする

①細目表の分類項目の意味から必要がなければ，地方まで細分しない

②細目表において，地理区分を変更した記号で地域・様式が表されている項目では，あらかじめ－02 を付加した項目が表示されている場合を除き，使用しない

③細目表において，外国の項目が別に準備されている場合や，項目名・注記などから，その項目があらかじめ日本に限定されていると考えられる場合は，この記号を使用しない

(3) 地域または時代を特定できる年表には，－032 ではなく，－02 を使用する

(4) 地理学的論述または立地論であっても，特定地域に限定されているものには，－021／－027 を使用する

(5) 統計書そのものであっても地域または時代を特定できるものには，－059 ではなく，－02 を使用する

(6) －06／－067，－076／－077 は，原則として－02 に優先して使用する

(7) －02 と－088 が競合する場合は，－02 を優先する

－028　多数人の伝記

(1) 人物を表す分類項目には，項目名に＜列伝＞とあるものを除き，列伝は収めない；収める場合は個別に指示する

(2) －028（多数人の伝記）は，－02（歴史的・地域的論述）に優先する

(3)「＊地理区分」と指示された項目における多数人の伝記は，以下のようにする

①細目表中にあらかじめ－02 を付加した項目が表示されている場合は，この記号を使用する

②－02 に関して短縮する旨の指示が細目表中にある項目では，原則として－028 も－28 に短縮して使用する

③直接地理区分を付加する項目では，この記号は使用せず，各国・各地域の下に収める

④ただし，あらかじめ細目表に列伝の項目が表示されるか，注記に伝記についての指示がある場合は，それに従う

(4) 人名辞典には，－033 を使用する

－029　地理学的論述．立地論

特定地域に限定されているものには，－021／－027 を使用する

－03　参考図書［レファレンスブック］

タイトルにかかわらず，参考図書として使用できないものには，使用しない

－031　書誌．文献目録．索引．抄録集

書誌（図書目録），論文目録，雑誌・新聞目録，記事索引にも，この記号を使用する

書誌・文献以外の目録には，－038 を使用する

索引のうち，古典や文学作品などの著作物の用語索引［コンコーダンス］には，－033 を使用する

史料目録には，－088 ではなく，－031 を使用する

－032　年表

地域も時代も特定できない年表に，使用する

地域または時代を特定できる年表には，－032 ではなく，－02 を使用する

－033　辞典．事典．引用語辞典．用語集．用語索引［コンコーダンス］

＊項目が五十音順など一定の音順に配列されているものに，使用する

項目が一定の音順によらず，体系的に配列されているものには，－036 を使用する

人名辞典には，この記号を使用する

人名録には，－035 を使用する；説明文が伝記体であるものは，人名辞典として扱う

説明文の伴わない専門用語集には，この記号を使用する

索引のうち，古典や文学作品などの著作物の用語索引［コンコーダンス］に，使用する

特定史料の辞典・索引などには，－033 ではなく，－088 を使用する

－034　命名法［命名規則］

命名法，命名規則そのものと，その解説に，使用する

－035　名簿［ダイレクトリ］．人名録

＊団体会員名簿→－06；研究調査機関の構成員の名簿→－076；教育・養成機関の構成員の名簿→－077

人名録には，－035 を使用する；説明文が伝記体であるものは，人名辞典として扱い，これには，－033 を使用する

－036　便覧．ハンドブック．ポケットブック

項目が一定の音順によらず，体系的に配列されているものに，使用する

項目が五十音順など一定の音順に配列されているものには，－033 を使用する

－038　諸表．図鑑．地図．物品目録［カタログ］

＊文献目録→－031

（1）諸表
統計以外の表に，使用する
（2）図鑑
生物系，鉱物系の図鑑にのみ，使用する；ただし，参考図書として使用できないものには，使用しない
生物系，鉱物系以外の図鑑・便覧などには，－036 を使用する；特に音順に配列されている辞典・用語集などには，－033 を使用する
（3）地図
地図集に，使用する
（4）物品目録［カタログ］
書誌・文献以外の目録に，使用する；書誌（図書目録），論文目録，雑誌・新聞目録，記事索引には，－031 を使用する

－04　論文集．評論集．講演集．会議録

＊（1）非体系的または非網羅的なものに，使用する；体系的または網羅的なものには－08 を，逐次刊行されるものには－05 を使用する

多数の著者による論文集・評論集および個人の論文集・評論集でも執筆時期を異にした論文・評論をそのままとめたものに，使用する
文学者（文学研究者を除く）が書いた評論（文芸評論を除く）は，9□4 に収める

－049　随筆．雑記

特定主題を扱った随筆・エッセイに，使用する
多数主題を扱った随筆・エッセイは，9□4 に収める；ただし，文学者（文学研究者を除く）が書いた随筆・エッセイは，特定主題であっても，9□4 に収める

－059　年報．年鑑．年次統計．暦書

団体の年次事業報告には，－06 を使用する
地域も時代も特定できない統計書そのものに，年次刊行されるか否かを問わず，使用する；統計書そのものであっても地域または時代を特定できるものには，－059 ではなく，－02 を使用する；統計理論には，－019 を使用する

－06／－067，－076／－077　団体，企業体．会社誌，研究調査機関，教育・養成機関

これらの記号は，原則として－02 に優先して使用する
－02 に関して短縮する旨の指示が細目表中にある項目では，そこには収めず，－02 を付加しない記号に団体を表す形式区分を付加する
「＊地理区分」と指示された項目では，原則として，地理区分に優先して団体を表す形式区

分を使用し，地理区分を行わない；ただし，項目名が団体に該当する場合，団体を表す形式区分は使用せず，地理区分を行う
団体の年次事業報告には，この記号を使用する
特定の団体についての史料集には，－088 ではなく，－06／－067，－076／－077 を使用する

－07　研究法．指導法．教育

（1）研究法
学問の研究方法そのものを考察したものには，－016 を使用する；それ以外の学問の研究方法を扱ったものに，使用する
（2）指導法・教育
指導法，学習法を扱ったものに，使用する
特定主題における外国語を扱ったものに，使用する
小・中・高等学校における教育課程および指導法は，特定主題であっても，375 の下に収める

－076　研究調査機関

＊概要，事業報告，構成員の名簿など，個々の機関自身を扱ったものに，使用する

大学・高等教育機関の付属研究所には，この記号を使用する；個々の学部・研究室は，377.28 に収める
形式区分－02 に優先して使用する

－077　教育・養成機関

＊概要，事業報告，構成員の名簿など，個々の機関自身を扱ったものに，使用する

個々の専修学校・各種学校，および防衛大学校・水産大学校など個別の法律で規定される学校に，使用する；専修学校＜一般＞および各種学校＜一般＞は，376.7 に収める
形式区分－02 に優先して使用する

－08　叢書．全集．選集

＊体系的または網羅的なものに，使用する；非体系的または非網羅的なものには，－04 を使用する

＊単冊の全集などにも使用する

個人の著作集（全集，選集）または多数人の著作集（合集）および講座形式の継続出版物には，この記号を使用する；また，官公庁や団体が出版するモノグラフ・シリーズに，この記号を使用してもよい
各巻レベルには，使用しない

－088　資料集

特定主題についての史料集に，使用する

－02 と－088 が競合する場合は，－02 を優先する

特定の団体についての史料集には，－088 ではなく，－06／－067，－076／－077 を使用する

史料目録には，－088 ではなく，－031 を使用する

特定史料の辞典・索引などには，－033 ではなく，－088 を使用する

相関索引・使用法編

使用法

I　2.1　4）複数主題

もし 4 以上の主題を取り扱い，特に中心となる主題がない場合は，それらを含む上位の主題の下に分類する.

「4 以上」の厳密な適用はしない．区分調整を行っている場合（序説 2.4（2））や十進分類が貫徹していない場合（例：501.83／.84）などには，細目表や適用細則に指示がなくとも 3 以下の主題数で上位の分類項目に収めてよい.

I　4.1　1）形式区分

＊形式区分の複合使用

形式区分の優先順序を考える際の基準として，NDC の形式区分を内形式と外形式とに 2 分し，原則として資料の主題と深く関係する内形式を優先する考え方がある.

原則として，内形式を外形式に優先する；ただし，細目表や分類基準において特定の指示がある場合は，この限りでない.

【参考】

内形式は以下のとおり

－01 とその下位区分すべて

－02 とその下位区分すべて

－034

－04（(2) 当該主題を他主題との関連から扱ったもの，または特定の概念・テーマから扱ったものに，使用した場合）

－06 とその下位区分すべて

－07 とその下位区分（－078，－079 を除く）
外形式は以下のとおり
－03 とその下位区分（－034 を除く）
－04（(1) 非体系的または非網羅的なものに，使用した場合）
－05 とその下位区分すべて
－078 と－079
－08 とその下位区分すべて
ただし，外形式が内形式として使われることがある

原則として，形式区分は複合使用しない；ただし，第二次区分（記号が 2 桁）の項目の細分注記に従い地理区分する場合，または第三次区分（記号が 3 桁）の項目が下記（1）～（3）のいずれかにあてはまる場合は，複合使用してよい
（1）意味の変更がなされた項目である場合
（2）細目表中に短縮する旨の指示がある場合
（3）外形式を内形式として使用する場合（第三次区分（記号が 3 桁）までに，－03，－04（(1) 非体系的または非網羅的なものに，使用した場合），－05，－08 のいずれかがすでに合成されており，かつその分類項目を内形式として使用するとき）